

NPO法人フォトカルチャー倶楽部 [コミュニティ情報誌]

フォトライフ

# 四季

Vol.81  
SUMMER

夏

会員71,156名の皆さんの力で社会貢献しています。  
(2012年4月30日現在)  
フォトカルチャー倶楽部。

撮っておきたい それぞれの夏

## たったひとつの夏をとらえる

PCC 会員限定

学び・見せる・出会いの場

「なかま展」作品募集 締め切り間近

大好きな写真に関わっていたい

PCC フォトサポーター募集中

「日本の祭り」写真コンテスト

熱い祭り

作品から見せ場を学ぶ

365日フォトコンテスト 風景部門・富士山

富士山を撮って応募しよう  
賞金・賞品総額100万円相当!



## みんなで新しい写真体験を!

フォトカルチャー倶楽部 (PCC) は会員の皆様のご支援で、さまざまな社会貢献・文化貢献・環境保護貢献をしています  
美しい地球を写そう! 美しい地球を守ろう! 写真で人の絆を深めて、すべての生き物と共生しよう!

上の写真: 「世界一と日本一の競演」

樋口 徹さん (PCCフォトインストラクター)

この日は、ダイヤモンド富士の撮影をしようと準備して  
いました。事前に富士山とスカイツリーが見える位置を  
把握していたため、陽が降りるまでの間、被写体をかえ  
て撮影していました。堂々たる富士山とスカイツリーに  
加え、近代的な街の風景、動きが伝わるような雲の造形  
がうまくマッチングし、物語性のある作品になりました。

ニコンD700、300mmF4(1.4倍テレコン使用)、F11、A  
E、千葉県市川市、2012.2.3(11:30)

表紙: 「夏の朝焼け」

門出平男さん (PCC「365日フォトコンテスト」富士山顧問)

田貫湖からねらう朝焼けは、夏にとっても強烈な赤色を発  
します。この日は暗い時間帯から準備し、徐々に麓から  
焼けてくるところを、上空に闇の蒼を残しながら撮りま  
した。朝の表情は常に変化しているため、いつも真剣勝  
負です。富士山の雄大さと空の広大さをうまく表現でき  
た一枚になりました。門出さんのインタビューはP14へ。

ペンタックス645、45mmF2.8、F8、AE、ベルビア100、  
静岡県富士宮市(田貫湖)、2009.8.16

みんなの写真で表紙を飾ろう!  
作品投稿お待ちしております。

(応募は→P48)

<http://npopcc.jp>

フォトカルチャー倶楽部



At the heart of the image

# 頂点を継ぐ者。

高画質、高速、高精度。そして、操作性と信頼性。

デジタル一眼レフカメラ

# D4

N E W

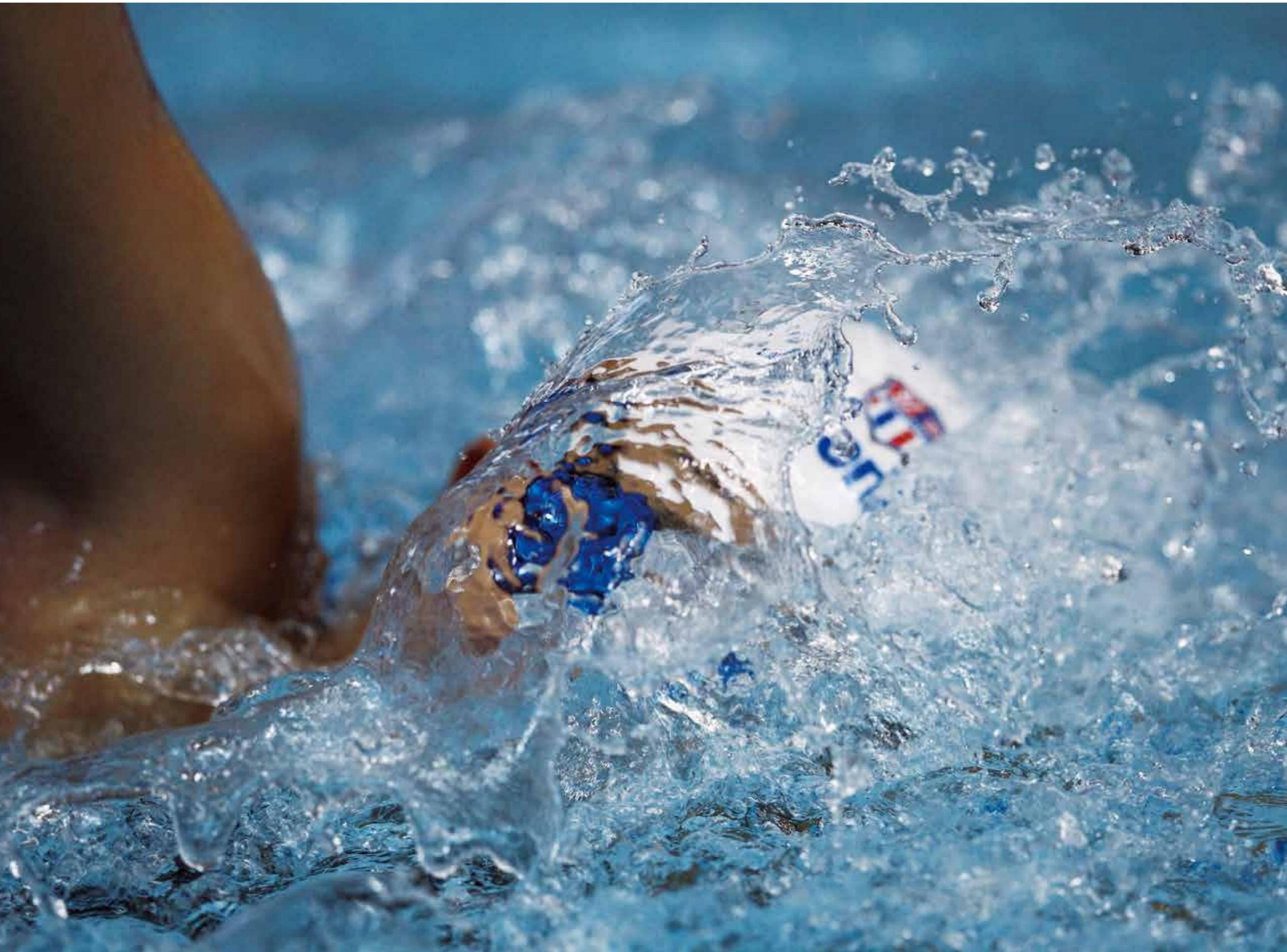


6500万本  
NIKKOR

ニコンカスタマーサポートセンター  
0570-02-8000

一般電話、公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。営業時間9:30~18:00(年末年始、  
夏期休業等を除く毎日) ●ナビダイヤルがご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577に  
おかけください。●ファクシミリでのご相談は、(03) 5977-7499へご連絡ください。

www.nikon-image.com | 株式会社 ニコン・株式会社 ニコン イメージング ジャパン



[ POWER OF  
PHOTOGRAPH ]

# 写真の力

水谷章人『極限の形象』より

## 「躍動の水華」

FINA競泳ワールドカップ東京2011  
写真：水谷章人

選手よりも前に進み、道標をつくり出す水しぶき。近年、アートに近いスポーツ写真が評価されるようになってきた。スポーツの動きから生まれる水の造形に同じかたちは二度とない。予期できないからこそおもしろく、興奮がある。この作品は、熾烈な競争のなかにも華やかさがあることに気づかせてくれる。



65年東京総合写真専門学校を卒業。70年に富士フォトサロンで個展「限界に挑むスキー」を開き、これをきっかけにさまざまなスポーツの瞬間をクローズアップして表現する作品を多数発表。93年に日本スポーツプレス協会会長に就任。01年からはJCIスポーツ写真プロ育成セミナー「水谷塾」を主宰。主な受賞歴に講談社出版文化賞(81年)、日本写真協会作家賞(07年)など。

※この写真は「フォトライフ四季」 ホームページ<http://www.kitamura.jp/photo/shiki/>にも掲載しています

キヤノン EOS-1D Mark IV、400mm、F3.5、1/1250秒、ISO3200、東京、2011.11.12



【POWER OF PHOTOGRAPH】  
写真の力  
『NATIONAL GEOGRAPHIC』より

©2012 Tommy Heinrich/  
National Geographic

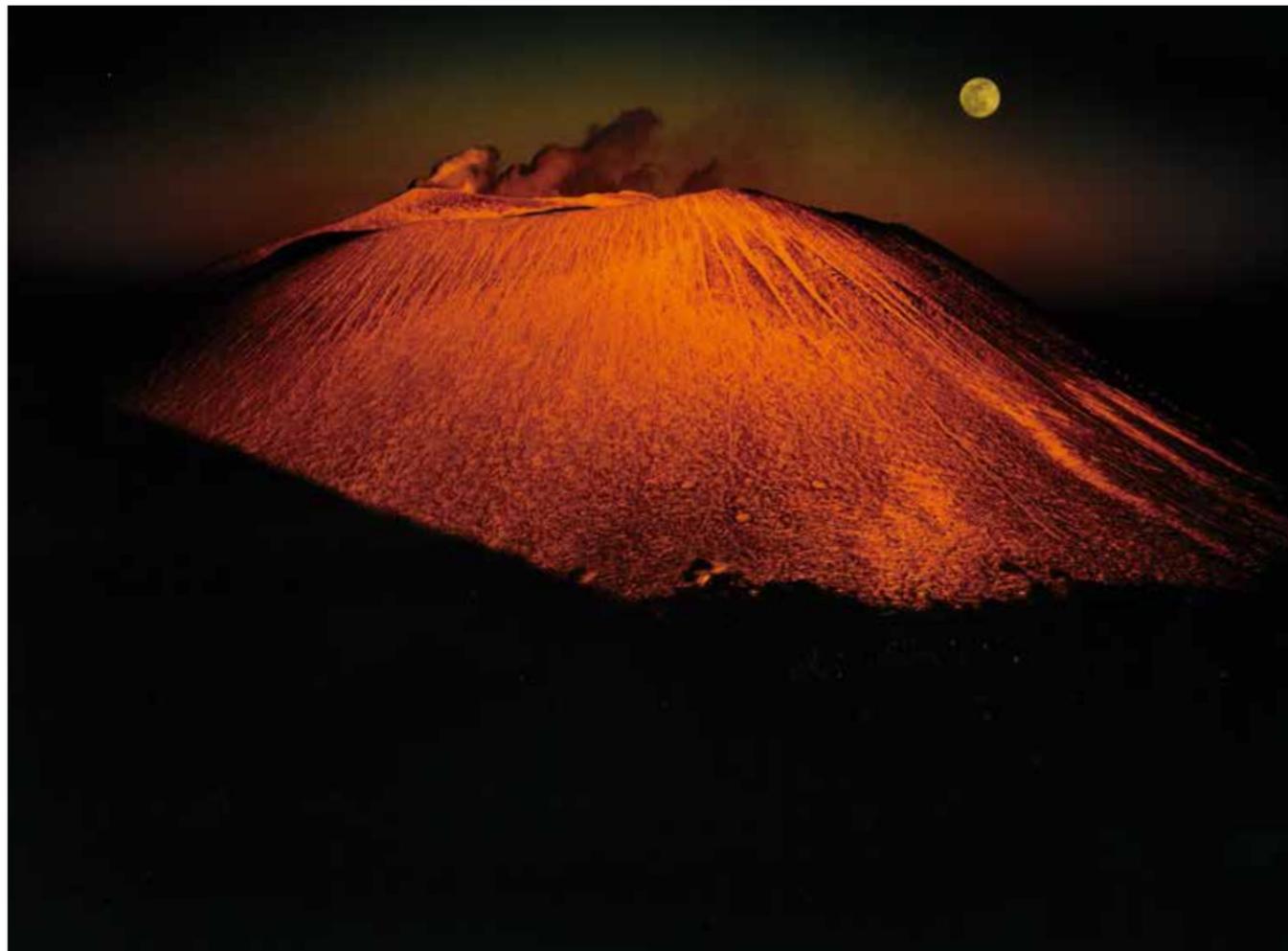


カラコルム山脈にそびえる世界第2の高峰、K2には真夏でも一面に雪が残る。その標高8611mの頂をめざし、登山隊がベースキャンプへと装備を運ぶ。交通が不便で接近が難しい中国側から、この北壁に挑んだ登山家は少ない。〔ナショナル ジオグラフィック 日本版〕2012年4月号より  
<http://www.nationalgeographic.jp>

POWER OF  
PHOTOGRAPH

## 写真の力

みんなでつくる『フォトライフ四季』  
編集部が選んだ今月の2枚



### 燃える浅間山 静寂の月

上の写真：「浅間暮色」

坂神 宗之助さん（長野県）

浅間山は溶岩特有の繊細な縞模様を山肌に描いていました。雄大な光景と落陽のなかの満月があまりに幻想的で、その一瞬は私の「こころの風景」として焼きつけられました。

ペンタックス67、SMC105mm、フジクロームベルビア100F、自作フィルタ使用、長野県小諸市、2010.12.21

「よみうり風景写真コンテスト2011」より

あなたの忘れられない

「こころの風景」を待っています

全国からの応募数が1万点を超える「よみうり風景写真コンテスト」。誰もが持っているこころの風景を、未来の世に残し、伝えつづけていくという思いを込めて、入賞した200作品を写真集『こころの風景』に掲載しています。一般書店のほか全国約1000店舗のカメラのキタムラ店頭で購入できます。



### 何も言わぬ富士 やわらかい湖面 静かな朝

右の写真：「至福の時」

木上博之さん（神奈川県）

朝早くふらっと寄った栈橋。釣り人が美しい風景を独り占めにしていました。釣りに夢中になっている姿に「至福の時」を感じました。

キヤノンEOS 5D Mark II、EF17-40mm、F13、AE、PL、静岡県富士宮市（田貫湖）、2011.6.5

「よみうり風景写真コンテスト2011」より

総評

作家の表現が伝わるオリジナリティ

芳賀日向氏  
祭り写真家、公益社団法人日本写真家協会会員  
鹿児島市おはら祭写真コンテスト審査委員長

**腕自慢部門** グランプリは大胆な構図で獅子舞の男を表現し、気迫のこもった作家の表現が被写体の力強さとともに伝わります。特選では、突然の雨で祭りの行方を不安がる子どもの1コマなど、オリジナリティのある作品が評価されました。  
**腕だめし部門** 一瞬のシャッターチャンスや微笑まじさに審査の基準があります。グランプリは獅子切り神事の見事な一瞬をとらえ、特選では愛情あふれる写真が好評でした。

神事の一瞬をとらえた絶妙のシャッターチャンス

板見浩史氏  
公益社団法人日本写真協会（PSJ）理事  
NPO法人 フォトカルチャー倶楽部理事

**腕自慢部門** グランプリは、周囲の情景を排除して獅子頭と若者の表情を切り取り大成功。力強い獅子の表情と人間の生き生きした瞳を見比べるうち、神事の永遠性に心がざなわれます。  
**腕だめし部門** 祭りの高揚感や日常と違う雰囲気や見せる工夫を感じました。  
**腕だめし部門** 「獅子切り祝い舞」は神事の決定的な瞬間を正確無比にとらえた傑作です。祭りは地域のよりどころ、心の絆となっています。家族や近所に熱い眼差しを向けるともっとよいでしょう。

祭りは地域のよりどころ、心の絆

平嶋彰彦氏  
写真家、編集者

**腕自慢部門** グランプリの「主役」は、獅子舞をその演技でなく、肖像写真として見せた発想の独創性がすばらしい。特選の作品からは、鋭い観察力と熟練した表現力ばかりでなく、被写体への深い理解と見せる工夫を感じました。  
**腕だめし部門** 「獅子切り祝い舞」は神事の決定的な瞬間を正確無比にとらえた傑作です。祭りは地域のよりどころ、心の絆となっています。家族や近所に熱い眼差しを向けるともっとよいでしょう。

腕だめし部門

微笑まじさのシャッターチャンス **特選**



「あらっ」  
藤森義江さん  
長野県・諏訪大社上社御田植祭り  
ニコンD200、タムロン18-270mm、F8、1/640秒



「ほのぼの親子」  
森澤孝慈さん  
秋田県・角館のお祭り  
ソニーα55、AF75-300mm、F3.5、1/125秒



「ワンダフルおまつり」  
植竹 みどりさん  
茨城県・石岡のおまつり  
ニコンD300、AF-S18-200mm、F5、1/125秒



「フィアンセと一緒に」  
大西忠男さん  
三重県・勝手神社神事踊り  
キヤノンEOS Kiss Digital X、シグマ18-200mm F7.1、1/320秒



「アツ!ガマン」  
深蔵正成さん  
大分県・山香ふるさとまつり  
山香湯立て神楽  
ニコンD300、シグマDC17-70mm、F6.3、1/250秒

厳粛な神事の一瞬 **グランプリ**



「鯰切り祝い舞」 中野英治さん  
山口県・浜出祭  
ニコンD300、18-200mm、F4.5、1/125秒

瞳に凝縮された祭りの華やき **クラブツーリズム賞**



「六魂祭の顔」  
神永昭子さん  
宮城県・東北六魂祭  
ソニーα100、75-300mm

鋭い観察力と熟練した表現力が冴える **特選**

「火を吹く竜」  
中山隆夫さん  
岩手県・舟っこ流し  
キヤノンEOS 60D、EF18-270mm、F5.6



「夕闇に映える」  
熊谷仁志さん  
岩手県・日高火防祭  
キヤノンEOS 5D Mark II、EF70-200mm、F4



「かつおをゲットしたよ!」  
岡田 加代子さん  
高知県・かつお祭  
キヤノンEOS 5D、24-70mm、F9、1/160秒



「海亀の守り人」  
河野彰子さん  
高知県・海亀祭  
キヤノンEOS-1Ds Mark III、EF50mm、F6、1/60秒



「無情の雨」  
森田道昭さん  
大分県・姫島盆踊り  
ソニーα550、シグマAPO70-200mm、F2.8、1/500秒



# 熱い祭り 作品から見せ場を学ぶ

日本全国の祭りの光景が寄せられた、「日本の祭り」写真コンテスト2011。2011年は前年を約1,700点上回る12,578点の応募があり、日本人の祭りへの心意気と美しさが多くの写真に表現されていました。

腕自慢部門

力強い獅子と人間の生き生きとした瞳 **グランプリ**



「主役」 門田勝一さん  
高知県・大元神社秋祭り  
キヤノンEOS 50D、EF17-40mm、F5、1/250秒

祭りで家族や地域の絆を表現する **クラブツーリズム賞**

「虫送り」  
粕谷しづ江さん  
埼玉県・立沢の虫送り  
ニコンD90、AF-S18-200mm、F8、1/320秒



腕だめし部門

祭りの高揚感や  
日常とは違う華やかさを表現 **入選**



「タイガー敗れたり」池田脇治さん  
千葉県・和良比はだか祭り



「きせる奉納まつり」森平 栄さん  
茨城県・きせる祭り



「水遣り(衣装を生き生きと)」三浦照生さん  
福島県・二本松の菊人形



「小さくても主役なの」佐々木 鉄則さん  
青森県・八戸えんぶり



「水掛祭」高橋信雄さん  
東京都・富岡八幡宮例大祭



「ふたり」花形 弘さん  
埼玉県・秩父夜祭り



「祭り好き」金益隆志さん  
千葉県・和良比はだか祭り



「のどかな筏レース」榎岸美さん  
高麗川ふるさといかだ流し大会



「勇壮に舞う」平尾富夫さん  
富山県・火渡り神事



「少年武士」大橋欣次さん  
富山県・稚児舞



「花火よりうたね」  
高橋喜子さん  
新潟県・長岡祭り



「ゆっくり永〜く」末谷 彰さん  
東京都・多摩川いかだレース



「それ行け！」名雪 誠さん  
茨城県・麻生祇園馬出し祭



「泣いちゃった！」大西幸司さん  
愛知県・国府夏まつり



「追憶」鍋島尊道さん  
大阪府・小太鼓まつり



「緊張」久保田 雄治さん  
京都府・祇園祭 花傘巡行



「狐集合」土屋 展さん  
愛知県・どまつり  
(日本どまんなか祭り)



「男意気」大塚和貴さん  
愛知県・甲山八幡宮例大祭



「玉取祭」藤原恒毅さん  
福岡県・玉せせり



「一気に駆け抜ける」  
渡辺義弘さん  
愛媛県・菊間祭 お供馬の走り込み



「もう離しません」  
西澤忠雄さん  
滋賀県・長浜曳山まつり



「朝日を浴びて」  
三輪益弘さん  
福島県・木幡祭



「はにかんで」井上善和さん  
宮崎県・御田祭



「お姫様」藤川 翔子さん  
京都府・葵祭



「供養踊り」渡辺賢一さん  
沖縄県・旧盆大浜アンガマ



「力走」鶴丸孝文さん  
福岡県・博多山笠



「ハプニング」古賀敏彦さん  
宮崎県・御田祭



「一カ山のこったのこった」  
矢野匡昭さん  
愛媛県・大山祇神社 御田桶祭



「初体験の喜び」野村 ミツ子さん  
広島県・ひな流し

腕自慢部門

被写体への深い理解と  
祭りの本質を見せる工夫を **入選**



「はいってたんせ」安達智さん  
秋田県・かまくら(雪祭り)



「庭先の宴」北井崎 彦子さん  
岩手県・大沢田植踊り



「祭主登社」柳谷直輝さん  
青森県・沢田ろうそく祭り



「豊作願う水垢離」花岡勝美さん  
青森県・鬼沢のハダカ祭り



「祭りが始まる」井橋英幸さん  
千葉県・上総十二社祭り



「あの世へ」吉野章郎さん  
千葉県・鬼来迎



「歓迎」正法地 健さん  
長野県・信濃国二之宮 小野神社 御柱祭



「嫁入り舟」渡辺啓三さん  
茨城県・潮来嫁入り舟



「気合だ」織田善嗣さん  
愛知県・鯛祭り



「野岡秋まつり獅子返し」  
金子敏己さん  
福井県・野岡秋まつり 獅子返し



「ボクらのクライマックス」大塚 昇さん  
新潟県・能生白山神社春季大祭



「高辻相撲」鳥川 由美子さん  
長野県・高辻相撲



「猫化粧」瀬戸屋美さん  
静岡県・かんなみ猫おどり



「今年も豊作」平田永文さん  
香川県・塚原稲荷神社あばれみこし



「出番前」東山昌弘さん  
滋賀県・長浜曳山まつり



「対峙」桑原達夫さん  
岐阜県・二間手白山神社祭礼



「舞う」山本正巳さん  
三重県・春の舞楽会



「激走」林浩さん  
愛知県・おまんこ祭り



「桃花祭神能」田中昭三さん  
広島県・桃花祭神能



「御田祭」坂田泰子さん  
熊本県・御田植神幸祭式



「初夏の花田植」原田 今朝弘さん  
広島県・塩原の大山供養田植



「浜の踊り」高橋正巳さん  
岡山県・白石踊り



「鬼走り」西田昌弘さん  
奈良県・陀々堂鬼走り



「大切な日」荒井俊明さん  
兵庫県・御崎夏祭り



「豊年招来」比嘉正栄さん  
沖縄県・塩屋のウツミ  
(海神祭)



「神楽」末永吉勝さん  
大分県・御嶽神楽



「音魂」宮田昌子さん  
福岡県・御遷座記念祭



「宴」渡部義一さん  
高知県・収穫祭



「村祭り」福井邦博さん  
徳島県・葛城神社秋季大祭



「阿波のリズム」  
横山裕明さん  
徳島県・阿波踊り

SONY  
make.believe



カメラはソニー

想いを解き放つ、  
かつてない  
一眼クオリティを。



デジタル一眼カメラ

NEX-7

- 有効約2430万画素「Exmor」APS HD CMOSセンサー
- 高解像度XGA有機ELファインダー
- 進化した画像処理エンジン「BIONZ（ビオンズ）」
- 3つのダイヤルで素早く使いたい機能にアクセスできる「Tri-Dial Navi（トライダイヤルナビ）」

○商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。○画像数表記にはCIPAのガイドラインに基づき、有効数字4桁以下を四捨五入しています。○あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。購入の際は、必ず「保証書」の記載事項を確認のうえ、大切に保管してください。○「SONY」、make.believe、αおよびαロゴはソニー株式会社の商標です。○「Exmor」、ExsモアおよびExmorはソニー株式会社の商標です。○「BIONZ」、ビオンズおよびBIONZはソニー株式会社の商標です。○買い物相対窓口（フリーダイヤル）0120-777-886 携帯電話、PHS、一部のIP電話からは、0466-31-2546まで。受付時間 月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 ○カタログを差し上げます。はがきに必ず「NEX-7」カタログ希望と記入し、住所・氏名・電話番号を明記のうえ、〒251-0042藤沢市辻堂新町3-3-1 ソニーカタログ係へ [sony.jp/ichigan-e/](http://sony.jp/ichigan-e/)



光で、美しさを描きだす。

焦点距離:70mm 露出:F/8 1/125秒 ISO100

NEW  
F/2.8  
70mm  
VC・USD



F/2.8大口徑標準ズームレンズに、「手ブレ補正機構」を世界で初めて\*1搭載。待望のフルスペック高画質・大口徑標準ズームレンズ、誕生。

SP 24-70mm F/2.8 Di VC USD (Model A007)

35mm判フルサイズデジタル一眼レフカメラ/35mm判フィルム一眼レフカメラ用レンズ  
 \*1 ニコン用は、ソニー製デジタル一眼レフカメラがボディ内に手ブレ補正機構を搭載しているため、手ブレ補正機構「VC」は搭載していません。  
 \*2 35mm判フルサイズ対応の一眼レフカメラ用大口徑標準ズームレンズにおいて、当社調べ、2012年3月現在。  
 希望小売価格140,000円(税込147,000円)花型フード付 発売中:キヤノン用 順次発売予定:ニコン用/ソニー用

株式会社タムロン 映像営業部  
 〒101-0047 東京都千代田区千代田 2-15-11 翔和神田ビル4F  
 Tel: 03-3251-3856(代) Fax: 03-3251-3857

タムロンは、様々な産業分野において精密、高品質な光学製品を創出し、社会に貢献しています。

<http://www.tamron.co.jp>

**TAMRON**<sup>®</sup>  
 産業の眼を創造貢献するタムロン



「そらをおよぐさかな」 小林弥生さん

PCC 会員の  
腕自慢

# 涼風そよぐ 夏写真

今月のいぶし銀

小林弥生さん



小林弥生さんが写真展を開きます。ぜひ足を運ぶください。  
**写心サークル創 作品展**

開催場所…NHK広島放送局2階ギャラリー  
 開催日時…2012年8月14日～19日  
 9時～18時

作品展のテーマ:自由 あえてテーマを定めず、国内外のプロ・セミプロ作家・ハイアマチュア・アマチュア・初心者の多彩なメンバーの「写心」作品が集まります。デジタルフォトフレームでの動画展示もしています。

PCC会員からたくさん寄せられる、季節の写真の数々。そんな、プロとはひと味ちがう技が光る作品たちをピックアップするのが「いぶし銀」。今月は、フォトインストラクター・小林弥生さんにスポットを当て、写真を撮りはじめたきっかけや、ご夫婦の撮影生活のお話をうかがいました。

普段は、ペットや人物、風景や花、雑貨やお料理などを撮影しています。また、音楽ライブのステージも好きでよく撮っています。写真ははじめたのは、中学の文化祭に展示されていた写真部の作品に感動し、友達や行事の撮影をはじめたのがきっかけでした。

撮影をするときは、この被写体の何処に魅かれたのか。どうすれば、その魅力を表現できるかをしっかり観察するように心がけています。また、自分がカメラをかまえている場所が他の方のお邪魔になることもあるので、まわりにも気を配り、同じ場所にいつまでもとどまらないようにしています。撮影の楽しさはみんな分ち合いたいですね。

実は、私の夫（倉本雅史さん）も写真家として活動をしているので、二人で写真セミナー



「雲海」 倉本雅史さん

や教室を開催し、時間があうときには一緒に撮影に出かけます。同じ場所に行ってもまったく違うものを撮ったり、気がつけば同じ様な写真を撮っていたりと、日々感性を磨いて、お互いに切磋琢磨しています。

女性の写真愛好家は増えていますが、女性のフォトインストラクターはまだ私ひとりです。これからどんどん増えるといいですね。

ほかにもまだある PCC 会員の腕自慢

「フォトライフ四季」では、PCC会員の皆さんの作品を募集しています。次号のテーマは「秋」。応募は↓P48



「夏の詩」 永井八郎さん



「おつかれ」 伊藤 幹さん



「そよ風」 米長時正さん

撮影機材&持ち物リスト



【カメラボディ】ペンタックス645(×2台)サブカメラとして、デジタルカメラ、ペンタックスK10最近はペンタックスK5も愛用しているそうです。  
 【交換レンズ】超広角35mmF3.5、広角45mmF2.8、標準75mmF2.8、120mmF4マクロ、望遠200mmF4、リアコンバーター2×【その他】三脚、レリーズ、各種フィルター、ストロボ、予備電池、シュラフ(寝袋)、キャンプ道具、長靴、雨具、地図、磁石、ヘッドランプ、救急用品、非常食など。



愛用のデジタル一眼、ペンタックスK5



「夕暮れの東名高速道路」ペンタックス645、75mmF2.8、F8、AE、ベルビア100、秦野市中井町、2006.4.21、手製の間欠露光用プロペラ使用

プロペラを使用することで、このような不思議な写真を写すことができます。

富士山を撮る、門出さんの必携アイテム

機動性抜群のお手製リュック

何でも自作してしまう門出さん。なんと、リュックもすべて手づくり。レンズ用のソフトケース生地をつなぎ合わせたアイデアもので、うっかりファスナーを閉め忘れても中身が落ちない構造になっています。他の機材を入れた別のポーチも取り付け可能。なんとも欲しくなる一品ですが、残念ながら非売品です。



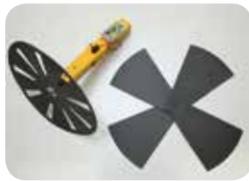
撮影地をメモした単語帳

「富士山の撮影に行きたい場所はまだまだある」という門出さん。何度か訪れていても、再挑戦したい場所はあるそうです。行きそびれがないように、「気になる撮影地」を単語帳のカードに書きとめ、目的地別・コース別・季節や時間別・撮影順別に束ねておき、必要に応じて持ち歩いているそうです。



手製の間欠露光用プロペラ

「さて、これはなんでしょう?」といいながら、電動のねじ回しに、黒いプロペラを取り付けた門出さん。スイッチを入れると、羽根がまわりはじまりました。携帯用扇風機ではありません。正解は、長時間露光で車の光跡を破線に見せるためのアクセサリ。その効果は作品をご覧ください。  
 ※間欠露光：一定の間隔をおいて露光を行う方法



三脚を取り付けたカメラ  
 すぐに撮影ができるように、移動中もつねに三脚を取り付けたカメラを肩に担ぐのだそうです



門出さん自作リュック  
 すべての撮影機材が詰まった自作リュック。容量のわりにコンパクトで、三脚も3本まで取り付けられます

いざというときの雨具  
 山の天候は気まぐれなもの。雨が降り出したときは、雨ガッパとリュックを丸々おさえる雨具が活躍します



「稜線のお花畑」ペンタックス645、120mmマクロF4、F16、AE、ベルビア100、中白根山(北岳と間ノ岳の間)、2001.7.15



若い頃から富士山に魅せられ...



今でも高山に登り、富士山撮影に挑みます

思い出シリーズ 1

思い出をつくる  
 道具たち

毎日が富士山づげの門出平男さんに、被写体としての富士山の魅力と、愛用の撮影機材についてお話をうかがいました。

Vol.5 門出平男さん

富士山の撮影は事前計画も醍醐味

360度、全方向が富士山のベストポジション

「どこから見ると富士山が一番美しいですか?」とよく聞かれますが、富士山に一番と決められる場所はありません。富士山は360度の全方向から撮影できる世界随一の山。姿さえ見れば、どんな場所でもベストポジションになる可能性があるんですよ」

我が子を自慢するかのよう熱弁をふるう門出さん。「まだ制作途中なのですが」と言い添えて、一冊のファイルを見せてくれました。そこに書きとめられていたのは、都道府県ごとにまとめられた富士山の撮影ポイント。お膝元である静岡県や山梨県から、遠方の福島県や和歌山県まで、門出さんが自分の足で調べ上げた絶景ポイントが、

- ①撮影が完了したもの
  - ②撮影が不完全なもの
  - ③これから下見をするものに分類されていました。
- 「富士山の撮影は悪戦苦闘の繰り返しです。せっかく出かけてもチャンスに巡り合えず、空振りがつづくことも少なくありません」

せん。だからこそ決定的瞬間に出合えたときの感動が大きいのです。富士山にハマってしまう人が多いのは、きっとそのせいでしょうね」

車にはつねに撮影機材とキャンプ道具が積んである

門出さんのお住まいは、富士山がよく見えることから名づけられた埼玉県の富士見市。門出さんは、その日の天候と富士山の状態を確認するために自宅近くの富士山の見える場所に行くことを習慣にしているそうです。そして、気象が味方してくれると思えば、すぐに車を飛ばして撮影地に向かいます。トランクにはいつも撮影機材とキャンプ道具一式が積んであるので、気が向いたらすぐに撮影に出かけられるというわけです。

「富士山の撮影は雲ひとつない快晴が望ましいですが、巻雲・ウロコ雲・笠雲・吊るし雲といった雲や、朝夕の焼け雲は、主役を引き立てる名脇役になる場合があります。また、空に霞がかかっている、山の影が空に映る二重富士という珍しい現象が起きることもあるので、どんなときも富士山から目を離せません」

撮影は夜が明けきらない未明からはじまります。そのため、夜はもっぱら車のなかで就寝。空が晴れていけば天体とからめた撮影が楽しめるので、旅館に泊まる必要はないそうです。「体が疲れないかって? シュラフ(寝袋)などのキャンプ道具を持参するので、2〜3泊なら車のなかで寝泊りしても問題はありませんよ(笑)」

い被写体ですが、その富士山に花や新緑、紅葉、湖などをからめて撮ると、写真はよりすばらしいものになります。なかでも私が好きなのは、四月と八月に見られる、田貫湖(静岡県富士宮市)と、富士山の山頂部と太陽が重なって起こるダイヤモンド富士という現象の組み合わせ。季節ごとに異なる太陽の出入りの位置を念入りに調べ上げ、撮影ポイントと撮影日時を慎重に計画立てるプロセスは、富士山撮影の醍醐味だといえます」

一年365日、富士山を追いかけていて、もっとも楽しいことは、季節によって表情が変わることだと門出さんはいいます。「富士山はいつ見てもすばらしいです」

ねらい目ののだとか。日本一の山、富士山。みなさんも一度は富士山の撮影にチャレンジしてみたいいかがですか。

プロの金言  
 レンズの性能を頭に入れて撮影をする

「桜や紅葉と一緒に富士山を写すときは、近景から遠景までピントがシャープにいき渡るように絞りを設定する必要があります。一般的にレンズの描写性能が最大限に発揮されるのは、F8からF11あたり。絞り優先AEで絞り値を決めるときは、そのことを頭に入れておきましょう。また、撮影ではカメラブレや被写体ブレを防ぐことも肝心。シャッタースピードが1/30秒よりも低速になるときは三脚を使い、花や葉が風にゆれているときは、風が止む瞬間を待ってシャッターを切ってください」

門出平男(もんで・ひらお)  
 ペンタックスを定年退職後、日本旅行写真家協会に所属し、旅情報誌やカメラ誌などで活躍。富士山広域写真家の第一人者であり、風景、花、天体写真などの作品も多い。現在は日本写真家協会(JPS)会員。

思い出を  
残す  
新方法

# 特別な一枚を飾る アルバムだけじゃない 写真の残し方



「ぐるぐる回転♪」真鍋純史さん

家族の笑顔は、飾って、贈って共有しましょう



「可愛いね～」青山和裕さん



「旅の宿で孫たちと」山本秀樹さん



「少年と犬」高橋行雄さん

## 飾りたい写真ランキング

(思い出づくり研究所調べ)

- 1位 思い出と成長を記録  
子どもと家族の写真
- 2位 きれいな風景を思い出とともに  
旅行写真
- 3位 愛らしい一瞬を残したい  
ペットの写真

思い出づくり研究所の調査では、子どもの写真を含め、家族の写真を飾りたいという人が多数。ほかには、家族やお友達と行った旅行写真や、愛くるしい表情をとらえたペット写真が次につづきました。



## WEBでプリントを注文するには

<http://www.kitamura-print.com>  
カメラのキタムラホームページ内で「プリントサービス」をクリック。そのページ内にある「WEBページで注文する」をクリックすると注文画面になります。はじめて利用する方は、会員登録をしてから使うことができます。

## 大伸ばしプリントはまとめて注文するのがおトク ネットからのご注文方法

### 1. ログイン/ デジカメ プリント選択

「ご注文はコチラから」ボタンでジャンプしたページで「ログイン」→「デジカメプリントする」を選択します



### 2. 注文したい 画像を選択

注文したい画像をお使いのパソコンの中から選んでアップロードします



### 3. プリント数、 対象サイズ を選択

枚数・対象サイズを設定します



### 4. お店で受け取り を選択

受取方法の設定で「お店で受け取り」を選択すれば注文完了



詳しくは <http://www.kitamura.jp>

カメラのキタムラ 大伸ばし 検索

## 家族の写真 どうしていますか？

夏といえば夏休み！夏休みといえは家族と旅行やおでかけ。これから計画を立てる人も多いのではないのでしょうか。「旅行やイベントでよく写真を撮るんだけど、全然見せる機会がない」なんて声をよく聞きます。家族全員で写っている写真って、とても貴重なんですよ。時間が経つにつれてその思い出は大切なものになっていきます。それだけに、写真が撮ったきりになっってしまうのもつらいですね。そこで大切な思い出の写

真を「大きくプリント」して飾ってみませんか。

飾ることも、  
贈ることもできる

## 大伸ばしプリントのススメ

家族の写真を飾れば、子どもの成長を見ることができ、子どもの成長とともに家族全員の成長も記録に残すことができます。フレームに入れた写真を、はなれて暮らしている家族に贈れば、家族の成長や思い出を共有できて、とても喜ばれます。この夏、お盆に帰省したときに、おじいちゃんおばあちゃんにプレゼントしてみたいいかがですか。

そんな家族の幸せを手助けしてくれるのが、PCC特別賛助企業のカメラのキタムラでできる「大伸ばしプリント」。特に「A4サイズ」がおすすめです。デジカメの画素数が900万画素以上あれば、写真の画像が荒れることはありません。注文は店頭からでもインターネットからでもできます。しかも、大伸ばしプリントはまとめて注文すれば割引になりお得です。「あの写真も、この写真も飾りたい」という迷える人には嬉しい情報ですね。家族の思い出を共有して、飾って、みんなで写真を楽しんでみてはいかがでしょうか。

PCCに届いたメール  
旅行に行ったときや記念日など、家族写真はよく撮るんですが、肝心の写真がパソコンに入れっぱなしになっていきます。写真や思い出をみんなで共有できる、いいアイデアはありませんか？

旅行の思い出や子どもの成長記録にもなる家族写真。せっかく撮ったのに、見返すことがないなんてことはありませんか。家族の笑顔をみんなで共有する方法をご紹介します。

思い出の  
残り方  
2通り



日常の風景から、旅行の写真までフォトブックに  
写真：「空中ブランコ」川田拓水さん

## 夏のおでかけ 外で撮る 旅行の思い出 少しの工夫で特別に

### 旅行を特別な 思い出にする

旅行写真を撮るにはいくつかのポイントがあります。  
まず観光地では、有名な建物だけでなく、パンフレットや看板なども撮っておくとよいでしょう。肌身離さず持ち歩き、くたくたになったパンフレット。それも旅行の思い出のひとつになります。旅行前と旅行後のものを撮っておくのもいいかもしれませんね。

看板はお店の個性が現れるもの。同じ看板に巡り合うことは二度とないかもしれません。気になったら迷わずシャッターを押しましょう。

### 五感を呼びさます 写真を撮る

その土地の名物料理を食べることも旅行の醍醐味ですよね。食事中は、食べ物自体はもちろん、美味しそうに食べている家

夏休みに家族や友人と旅行に行く人も多いのではないですか。シャッターチャンス宝库である夏のおでかけは、しっかりと思い出に残したいですね。せっかくの思い出の写真をありきたりなものにしないために、ちょっとした工夫をしてみませんか。

族や友人は絶好の被写体です。写真を見るだけで、そのときの匂いや味を思い出すことができる写真を目指しましょう。

### 何年経つても楽しみたい 旅行の思い出

帰ってきてから写真を見返すのも、旅行の楽しみのひとつです。できれば一緒にいった人と思いを共有したいですね。そこでおすすめなのがカメラのキタムラの「フォトブック」。店頭でもインターネットからでも注文できます。写真だけでなくコメントも一緒に残せるので、絵日記のようにすることもできます。重要なのは、記憶が新鮮なうちにつくること。日が過ぎてしまうと、思い出すのに時間がかかりコメントを入れるのが難しくなってしまう。「フォトブック」を家族やお友達の分も一緒につくって旅行の思い出を手軽に共有するのも素敵ですね。



「煌めく季節」 上村眞生さん



「途中下車」 佐々木 宏紀さん



「ずぞっ」 今井香苗さん

### 夏の旅行をフォトブックに

1. 店頭の受付機で簡単に注文できます
2. インターネットでも自宅からも注文できます
3. 種類も豊富、まとめて何冊もつくれます

<http://www.kitamura.jp>

キタムラ フォトブック

## 夏によそゆき スタジオで撮る 七五三の撮影を ゆつくりできる

撮影を早めにすませ、  
神社へゆつくりと  
お参りする

一般的には11月15日の前後にすることが多い、七五三のお祝い。晴れ着姿の子どもの写真を撮るならば、早い時期の撮影がおすすめです。お参りの間際はどうしても予約が集中し、スタジオが混雑してしまうんですね。

ご家族のご予定に合わせて、先に撮影をすませておけば、当日はお祝いに専念し、お食事会などの団らんを優先することができます。晴れ着姿での撮影は、子どもにとっても本番前の予行練習になり、「子どもも着物に慣れ、お参りがスムーズにできた」、「着物を二回も着ることができて喜んでいた」という声も聞かれます。

七五三の撮影はピークになると混雑してしまいがち。そんなピークをさけて、ゆつくりと撮影を楽しんでいただくための、おすすめサービスがありました。

### お得な割引や プレゼントも

PCC 特別賛助企業のスタジオマリオでは、今年も「七五三早撮りキャンペーン」を実施し、5月から七五三の撮影をスタートしています。7月20日までに七五三撮影をされたお客様には、通常3150円の撮影料が無料になる割引特典や、千歳飴などのプレゼントも用意しています。

もちろん撮影用のお着替えは何着でも無料。たかさんの衣装や小物を用意しているので、衣装やメイクをかえて撮影を楽しむことができます。

また、お参り用の着物のレンタルサービスもあるので、早い時期に、たかさんの衣装のなかからお気に入りを見つけて、成約しておくのがおすすめです。



4代目マリオガール 戸田みのりちゃん



着付け、ヘアメイクはスタジオマリオにおまかせでらくらく



お買い上げ金額に応じてプレゼントが選べます



年3回発行のスタジオマリオのフリーマガジン。全国の店舗でもらえます

### スタジオマリオの七五三早撮りキャンペーン

1. 七五三撮影料 3,150円 (税込) が無料
2. 千歳飴を もれなくプレゼント
3. お買い上げ金額に応じて 選べるプレゼント

※店舗により衣装は異なります。詳しくはお近くの店舗までお問い合わせください。



お客様 なんでも相談室 TEL.050-3116-8888 受付時間10:00~20:00 年中無休 専門のスタッフが電話で全力サポート!

<http://www.studio-mario.jp>

スタジオマリオ





「ラックプラン・モンブラン山群」 17-35mm、F8、1/125秒

思い出シリーズ 4

思い出を  
残す  
テクニク

写真・文 水谷章人さん

はじめてのデジタル一眼カメラ講座

# 山の撮影は少ない機材で勝負

スポーツ写真のかたわら、世界の名峰を撮りつけてきた水谷章人さん。そのアドバイスは単純明快です。「少ない機材でフットワークを軽く、感性を張り巡らせること」。刻一刻と変化する山の風景を、シャッターチャンスを逃さず撮るコツをご紹介します。

「ココがポイント①」

レンズは3本、デジカメなら手持ちで充分

山風景の撮影で大切なことは、自分の健康状態や体力を過信せず、無理をしないことです。途中で息切れしてしまわないように、機材はできるだけ少なくするように心がけましょう。

通常の撮影では、交換レンズは3本で充分です。私の場合は、18ミリや24ミリの超広角、70ミリまたは105ミリの中望遠、200ミリの望遠レンズを用意します。必要に応じてテレコンバータを使うこともあります。

また、風景撮影では三脚が必需品と思われがちですが、デジタルカメラは感度を自由にかえられるため、ほとんどの場合は手持ちで充分です。重い三脚を担いで山を歩くことは体に負担をかけてしまう場合があります。手ブレが気になるときは、ストラップがわりにもなる一脚のものを使うとよいでしょう。



「ベルナーオーバーラント」  
広角レンズを使うときは、前景にポイントを入れてフレーミングをととのえましょう  
F28-70mm、F11、1/60秒

「ココがポイント②」

## 色彩が変化する朝夕の時間帯をねらうのが鉄則

風景写真は朝夕の時間帯をねらうのが鉄則です。朝焼けや夕焼けの光が、風景をよりドラマティックに見せてくれます。

山の色彩は、分刻み、秒刻みで変化します。朝焼けを撮るときは日の出の1時間前までに現地にいき、準備をしましょう。夕焼けの場合も、日の入り後30分程は色の変化を観察してください。

また、季節や天候によって色が変わるので、気に入った場所は何度も出かけて撮影することをおすすめします。

ちなみに、山の撮影では、カメラをヨコ位置で構えることが多いですが、ときには発想を切りかえてタテ位置の構図でまとめると、ちがった表現ができます。迷ったときは両方の構図を押さえておきましょう。

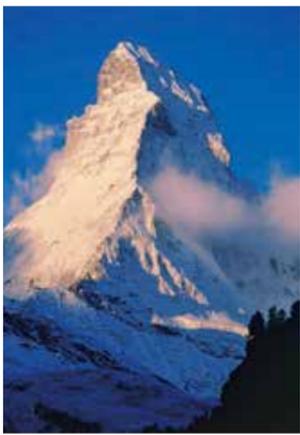
「ココがポイント③」

## いつでも撮影に対応できる準備をしておく

風景をじっくり観察してみると、さまざまなシャッターチャンスがあることに気づきます。

たとえば、虹や彩雲といった風景現象は、写真に動きを感じさせるアクセントとなり、山の神秘性やスケール感をもたらしてくれます。しかしその反面、気を張っていないと見逃しやすい現象であるうえ、変化が早く、すぐに消失してしまうこともある貴重な光景です。また、観光客の少ない早朝の時間帯に野生動物に巡りあったこともありました。ねらっていたとはいえ、目の前で野生動物と遭遇するとは思っていなかったため、幸運の瞬間でした。

このような一瞬のチャンスを逃がさないためにも、目の前の状況を、常に注意深く観察し、いつでも撮影に対応できる準備をしておく必要があります。そのためにも、少ない機材でフットワークを軽くし、そのぶん感性を張り巡らせることが重要です。これが変化しやすくシャッターチャンスの多い山の撮影における基本と言えるでしょう。



「朝焼けのマッターホルン  
ヴァリスアルプス」  
山の頂上から徐々に光が当たっていきます。露出は自動露出。深みを出すならば、デジタルの場合、1絞りほどアンダー気味に撮影するのがコツです  
200mm、F5.6、1/250秒



「夕焼けのモンブラン」  
残雪に夕日が当たると、山肌が赤く輝き出します  
400mm、F5.6、1/250秒



「シャモニー針峰群 モンブラン山群」  
山の裏側にある太陽が、雲のなかに峻峰のシルエットを映し出しました  
28-70mm、F11、1/125秒



「スイス ヴァリスアルプス」  
山の野生動物が撮影できるのは、観光客が少ない早朝の時間帯です  
70-200mm、F5.6、1/250秒

思い出をつくる  
テクニック

# 写真上達スパイラル方式

クラブツーリズムでは、写真がもっとうまくなるように基礎から学べる写真教室、撮影ツアー、フォトコンテストなどの3つのイベントを用意しています。3つはつねに隣り合い、つながり合っていて、繰り返し学ぶほどステップアップ。PCCは「写真上達スパイラル方式」と名づけました。

クラブツーリズムで

# 「日本の夏」を味わう



①旅で写す ②街で学ぶ ③フォトコンテストに応募する

日本の夏を堪能するための撮影ツアー

この夏、クラブツーリズムは関東、東海、関西合同撮影ツアーを実施します。注目は、富士五湖の周辺を訪れ、夏の富士山を撮影するツアー。3名の現地写真家が思い入れたっぷりに案内してくれます。それぞれの撮影エリアは、どこも絶景スポットばかり。山頂の雪を溶かして素肌をさらけ出す夏の富士山を、とっておきの場所から撮影します。天候に恵まれれば、彩雲や赤富士など、この時期ならではの風景に出合えるかもしれません。また、宿泊先の山中湖周辺は、日本有数の避暑地なので、暑い夏も快適に過ごせます。そのほかにも写真ファンに人気のツアーが目白押し。全6ヶ所の撮影ポイントを自由にめぐり、こちらも同じく3名の写真家からさまざまな被写体の撮影指導を受けられる「白馬山麓の撮影ツアー（関東発）」や、黄金色に輝く上倉沢の棚田と大井川鐵道沿線、そして夏の夜空を彩る花火を貸切で撮影することができ、「豊橋手筒花火撮影の旅」など、クラブツーリズムは、日本の夏を堪能できる撮影ツアーを用意して、皆さんをお待ちしています。



「深紅に染まる赤富士」写真家・富塚晴夫さん（下記の富士山を撮影するツアーに同行）



皆さん富士山の麓に



白馬の大自然を堪能できるツアーも



夏をテーマにした撮影セミナーを開催

クラブツーリズムは、夏をテーマにした撮影セミナーを開催します。おすすめは、岡村康先生が指導する「夏の風物詩・花火をきれいに撮ろう」。このセミナーでは、花火の取材の経験豊富な岡村先生が、花火撮影のイロハを教えます。また、「日本の祭り 写真コンテスト必勝法」



意外と難しい花火や祭りの撮り方のコツを、このセミナーで学びましょう



写真はイメージです

では、祭り写真のエキスパート、芳賀日向先生が上位入賞を果たすためのテクニックを参加者に伝授。本セミナーで技術を体得すれば、これから秋にかけて全国各地で催されるお祭りが待ち遠しくなることまちがいないです。そのほか東京、名古屋、大阪で、日本の夏を味わえるさまざまなテーマの講座を予定しているのので、奮ってご参加ください。



傑作が撮れたら「日本の祭り 写真コンテスト」に応募

PCCが主催する「日本の祭り 写真コンテスト」は、初心者向けの「腕だめしコース」と、中々上級者向けの「腕自慢コース」があるので、どなたでもご応募しやすいなっています。募集している作品のテーマも豊富



「日本の祭り」写真コンテスト2011 腕自慢 クラブツーリズム賞「虫送り」粕谷しづ江さん

にあるので、「これだ！」という作品が撮れたら、お近くのカメラのキタムラに持って行ってみてはいかがでしょうか。応募の締め切りは、11月15日。詳細については本誌8ページにも掲載しています。

グランプリを逃がしてもガツカリする必要はありません。クラブツーリズムで撮影ツアーやセミナーに参加し、先生や仲間の意見に耳を傾けるようにしましょう。そうすれば写真の腕は少しずつ着実に上達していきます。撮影しながら写真を学び、挑戦をつづける。これが写真上達スパイラル方式なのです。

資料を無料進呈しております。お電話でオペレーターに下記資料請求番号をお伝えください。

<p>関東撮影ツアー</p> <p>資料請求番号 101720</p>	<p>名古屋撮影ツアー・講座</p> <p>資料請求番号 1F0379</p>	<p>関西撮影ツアー・講座</p> <p>資料請求番号 1G0300</p>
-------------------------------------	---	--

その他全国各地さまざまな撮影ツアー・講座を開催しています。クラブツーリズム最新情報は下記電話番号、またはホームページへ。  
Tel. 03-5323-6990 (関東)  
Tel. 052-300-0011 (名古屋)  
Tel. 06-6733-0090 (関西)  
【営業時間】月～土 9:15～17:30 日・祝は休業

クラブツーリズム 写真 検索

思い出  
発見講座

# 街中すべてが写真の主役 被写体大辞典 第5回

# 夏編

夏の風景、夏の思い出。いつもの写真から冒險して、被写体の組み合わせに意識を向け、瞬間を切り取ってみませんか。自分の「写真の個性」をあらたに発見できるかもしれません。夏も、カメラの目で散歩してみましよう。

## 水族館【すいぞくかん】

涼しげな写真が撮れる水族館。光の演出を海面からこぼれる太陽のように写せば、まるで海のように見えるような不思議な雰囲気のある写真に。撮影した神奈川県・新江ノ島水族館はおもしろいイベント盛りだくさん。PCCの写真教室も開催します。(↓P34)



## 海【うみ】

夏の海を、模様の、デザイン的に見せるのもおもしろい撮り方です。何に心が動いて撮りたくなったのか、その気持ちを大事にして構図や設定を考えると、撮った写真に個性が生まれます。



小笹 剛さん

## 銅像と子ども【どうぞうとこども】

子どもを撮るときには、近寄って表情をとらえようとすることが多いかもしれませんが、でも、この作品では銅像も主題に含めて撮影しています。米長さんがつけたタイトルは「何してんの？」です。夏にはしゃぐ子どもの「動」と銅像の「静」が合ったり、物語のある写真になっています。



米長時正さん

## 案山子【かかし】

緑あふれる田んぼにいる案山子。「実は個性豊かなんです」と日本中の案山子を撮りつづけているピート小林さん。案山子の表情や格好に注目です。テーマを決めて撮りためるのも写真のおもしろさです。

ピート小林さんのホームページは「pet's Room」で検索



ピート小林さん

## 親子三代【おやこさんだい】

親子三代を撮ったという小笹さんの作品。家族のなかに流れる自然な空気を写しています。夏の思い出は「ハイ、チーズ」と撮るだけでなく、記憶をそのまま切り取った写真も撮ってみましょう。



小笹 剛さん

## 満月と月下美人

【まんげつとげっかびじん】夜に咲く月下美人と幻想的な月。どんな被写体でも、今でしか撮れない貴重な時間を逃さないようにしましょう。月のような遠いものを写す場合には、自分が動いてアングルを決めることが大切です。



中原頼雄さん

## 夕陽とひまわり

【ゆうひとひまわり】

青空に生き活きと咲くひまわりは、見る人を元気にさせる夏の風物詩ですが、ちょっと視点をかえた夕陽のなかのひまわりもすごく幻想的です。ストロボの光量を調節し、目で見えるものだけではなく、自分の世界を表現すると写真の楽しみも広がります。



堀田 進さん



佐藤 渉さん

皆さんのこれだと思ふ被写体の写真、かわった撮り方をした写真をお送りください。(テーマ:秋) (応募方法→P48)

# Thanks for Coming

写真を楽しみ、スキルを磨く、それぞれの思いを胸に作品を生み出す

## 素敵な写真をみんなで楽しく



**第18回フォト燦写真展**  
2011年11月10日(木)～11月16日(水)  
写真クラブ「フォト燦」は、カメラの「ドイ」主催の写真教室修了者が平成5年に結成しました。撮影会と研究会を月1回ずつ開催し、年1回写真展をしています。今後も素敵な写真を楽しく撮り、会員の親睦を深めていきます。

## 心に触れる光景を映しとめる



**第25回シリアスワン写真展**  
2011年11月17日(木)～11月23日(水)  
シリアスワン「私の写心展」も第25回を迎えました。私達は各自でテーマを決め、自分の心に触れる光景を素直に映しとめて表現し、写真を自己主張のひとつとして精進しています。

## 「はなの会」とあらため再出発



**はなの会写真展**  
2011年11月24日(木)～11月30日(水)  
「麗先生を囲む花の会」を「はなの会」とあらため再出発しました。今年は震災のため撮影会が出来なかったため、自主作品でした。見島昭雄先生に展示したい作品をアドバイス、セレクトしていただきました。

## 四季がおりなす富士を愛でる



**安川賢治朗写真展 富士 春夏秋冬**  
2011年12月1日(木)～12月7日(水)  
富士がおりなす風情、朝夕移ろふ姿は感動的でいつ眺めても飽きません。特に赤富士・紅富士は一瞬も逃せません。日本一高いだけではなく、昔から人々に愛されつづけている春夏秋冬の富士を展示しました。

## 写真が好きで好きでたまらない



**第5回KIKIPG写真展**  
2011年12月8日(木)～12月14日(水)  
写真クラブKIKIPGは、写真が好きで好きでたまらないメンバーの集まりです。興味の対象も生物、風景、笑顔、Jazz…と型にはまらないのも会の魅力。第5回となった今回は多彩なゲストを迎え、楽しさに磨きがかかりました。

## センスとスキルを磨き合いたい



**フォト3Sクラブ写真展**  
2012年1月19日(木)～1月25日(水)  
「フォト3Sクラブ」と改名してはじめての写真展でした。「3S」には故・桜井(Sakurai)先生の生徒同士がセンス(Sense)とスキル(Skill)を磨き合うという意味が込められています。展示作品にもこの思いを込めました。

## 感性豊かな写真づくりを



**第17回幸友フォトクラブ写真展**  
2012年1月26日(木)～2月1日(水)  
同じ職場出身のフォト愛好者のグループです。現在会員数34名。発足以来、伊奈喜久雄先生の指導で感性豊かな写真づくりを目指しています。今回は風景写真をメインに過去1年間に撮影した作品から厳選して出品しました。

## 思い思いのイタリアの街並み



**イタリアの美しき町 写真展**  
2012年2月2日(木)～2月8日(水)  
14回目となった撮影の旅。今回はイタリアの美しい街並みを撮影しました。かつてはフィルムを100本近く持参しましたが、今はデジカメとメモリ数枚と身軽になり、各自思い思いに撮影を楽しめました。

## 「絆」に思いを馳せて



**三菱商事写真同好会2011年写真展**  
2012年2月16日(木)～2月22日(水)  
「絆」。2011年ほど、この言葉に思いを馳せた年はありません。その記憶に残る年に、我が同好会では、仲間の「絆」を大切にしながら写真を撮りため、とっておきの作品を披露しました。

## 受講生の1年の成果が集結



**第13回新風景写真展**  
2012年2月23日(木)～2月29日(水)  
「竹内敏信の新風景写真展」の受講生作品展も13回を数えました。受講生の1年の成果がここに結集しました。

## 優しさをつくりだすカナダの大自然



**千安英彦 写真展 カナダの風**  
2012年3月1日(木)～3月7日(水)  
カナダに暮らし、多くを学びました。カナダののんびりとした時間と空気、大自然が人間の優しさをつくりだしています。写真展をきっかけにたくさんの方がカナダに来ていただければ、ひとつの夢が叶います。

## 美しい光のある風景を



**傘寿記念 多田弘写真展「こころの風景」**  
2012年3月8日(木)～3月14日(水)  
今回は傘寿記念と風景撮影をはじめて20年記念の個展でした。東日本各地の風景を銀塩写真にこだわり、ポジフィルムで撮影しました。美しい光のなかにある風景のリズム感、空気感を表現しました。



フォトギャラリーキタムラには写真愛好家が多く集まります

思い出シリーズ7

思い出を  
見せる  
テクニク

見る・撮る・飾る  
今年の夏は  
多くの人に  
写真を見せる

新宿御苑は  
フォトギャラリーの密集地

東京の新宿にあるフォトギャラリーキタムラ東京・新宿は、駅から徒歩1分で緑豊かな閑静な場所にあります。この落ち着いた地域はフォトギャラリーが密集し、写真展めぐりをする方が多く訪れるところ。近くの新宿御苑には、アマチュアからプロまで撮影に訪れるフォトギャラリーキタムラにも多くの写真関係者が来場します。そんな素敵な場所、自慢の写真を多くの人に見てもらえたら、一度は写真展を開きたくありません。



①都心なのに緑豊かな閑静な場所にあります  
②写真の設置もすべてしてくれます  
③ライティングもお手のもの  
④オープニングパーティーを隣の中華料理店「萬盛園」でする方も  
⑤今ならお得なプレゼントがもらえ、全国の皆さんに見てもらおうチャンスに

## 写真展のひらき方Q&A

- Q1 グループで写真展をひらいてもいいですか?  
A1 もちろんOKです、グループはもちろん、おひとりでも写真展をひらくことができます。
- Q2 準備はすべて自分でするのですか?  
A2 写真の展示や、片付け、発送手配などは、すべてフォトギャラリーキタムラです。
- Q3 写真展の期間はどのくらいですか?  
A3 6日間になります。日祭日もひらくことは可能です。
- Q4 写真のプリントや額は自分で用意するのですか?  
A4 プリントや額は、すべてキタムラで準備します。用意してもらわなくて大丈夫です。
- Q5 写真展を成功させるコツはありますか?  
A5 オープニングパーティーをするのはいかがですか。そのときにはお隣の中華料理店「萬盛園」を使う方が多いですね。ぜひ参考してみてください。

## あなたもこれで有名に!?

ギャラリーのみんなとつながる5大特典

- ①出品者全員に、コンテスト専門マガジン『フォトコンライフ』(双葉社・1400円相当)最新号をプレゼント
- ②『フォトコンライフ』付録DVDに作品を掲載
- ③本誌『フォトライフ四季』に出品者もしくは代表作品を掲載
- ④WEB版『フォトライフ四季』ギャラリーページで作品を掲載
- ⑤出展グループに作品を掲載した「フォトブック」1冊プレゼント

みんなとつながる5大特典  
そんなあなたにフォトギャラリーキタムラは写真展出品者への5大特典(左記)を用意しています。写真展開催は自分の作品を全国の写真愛好家に見てもらおう最大のチャンス。あなたの写真ライフにあらたな活路を開いてくれるかもしれません。写真展で、暑い夏を涼しく爽やかに過ごすのが新しい夏の定番になるかもしれないですね。

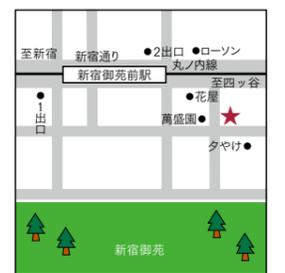
## フォトギャラリーキタムラ 大阪・豊中

豊中市西緑丘3-10-7 カメラのキタムラ 豊中・豊中店2F  
☎06-6855-6645  
10:00-20:00  
※写真展最終日は15時まで 定休日/年中無休(年末年始は除く)



フォトギャラリーキタムラ 東京・新宿  
新宿区新宿1-2-6 御苑花志ビル1F  
☎03-3341-7577 http://kitamura.jp/photogallery/  
10:00-18:00 (土曜日11:00-17:00)  
※写真展最終日は15時まで 定休日/日・祝祭日

フォトブックサービス中  
フォトギャラリーキタムラ東京・新宿では、ギャラリーをご利用のグループに、展示した写真や記念写真をまとめたフォトブックを1冊プレゼントしています。





見れば読みたくなる、読めば撮りたくなる  
「カメラのキタムラ四季のフォトコンテスト」ページは、グランプリ受賞者のインタビューつきで、どうすれば上位に入るかのコツがわかります。



写真：吉村和敏

技術と感性を旅で磨く  
「異国の風景」

『フォトコンライフ』巻頭特集は、テーマに沿った写真家がさまざまなシーン別の撮り方を細かくレクチャー。今回は50号記念特集「異国の風景」。三好和義さん、吉村和敏さん、吉野 信さん、阿部秀之さん、桜井 秀さんの5人の写真家が撮る異国の風景を見開きで大きく見ることができます。



『フォトコンライフNo.50』  
2012年夏号 6月7日発売  
お求めは全国の書店かカメラのキタムラ店頭で

双葉社刊  
〒162-8540  
東京都新宿区東五軒町3-28  
TEL:03-5261-4818(営業)  
http://www.futabasha.co.jp

「写真ドラマインタビュー 写真人」  
No.14 三浦秀貴さん

写真を通じて見えてくる人々のドラマを、撮影者本人に直接インタビュー。今回は愛する娘を撮りつづけている三浦秀貴さん。表情や、さりげない仕草をとらえた透明感あふれる作風の誕生秘話から、撮影を通したエピソードなどをうかがっています。



お待たせしました!  
三好和義さんの冬の撮影術  
ただいま制作中

前号の『フォトコンライフ No.49』から特別付録DVDに登場している三好和義さん。冬のロケも無事終了し、DVDの制作に入っています。三好さんは冬の撮影術をどのように伝授してくれるのでしょうか。No.52のDVDをお楽しみに。



途中から降ってきた雨にも、傘を備え付けて対応

足場の悪いところでも三脚をしっかりと固定し、撮影に挑む三好さん



他にもテクニックが満載のDVDでは、三好さんがカメラの最新機能を活用して、頭のなかのイメージを次々と作品にかえていきます。つづきはぜひDVDをご覧ください。

他にもDVDでは  
PCCの最新活動を紹介しています

「ひとつつながる、  
写真でつながる」  
写真の力で富士山を  
世界遺産に

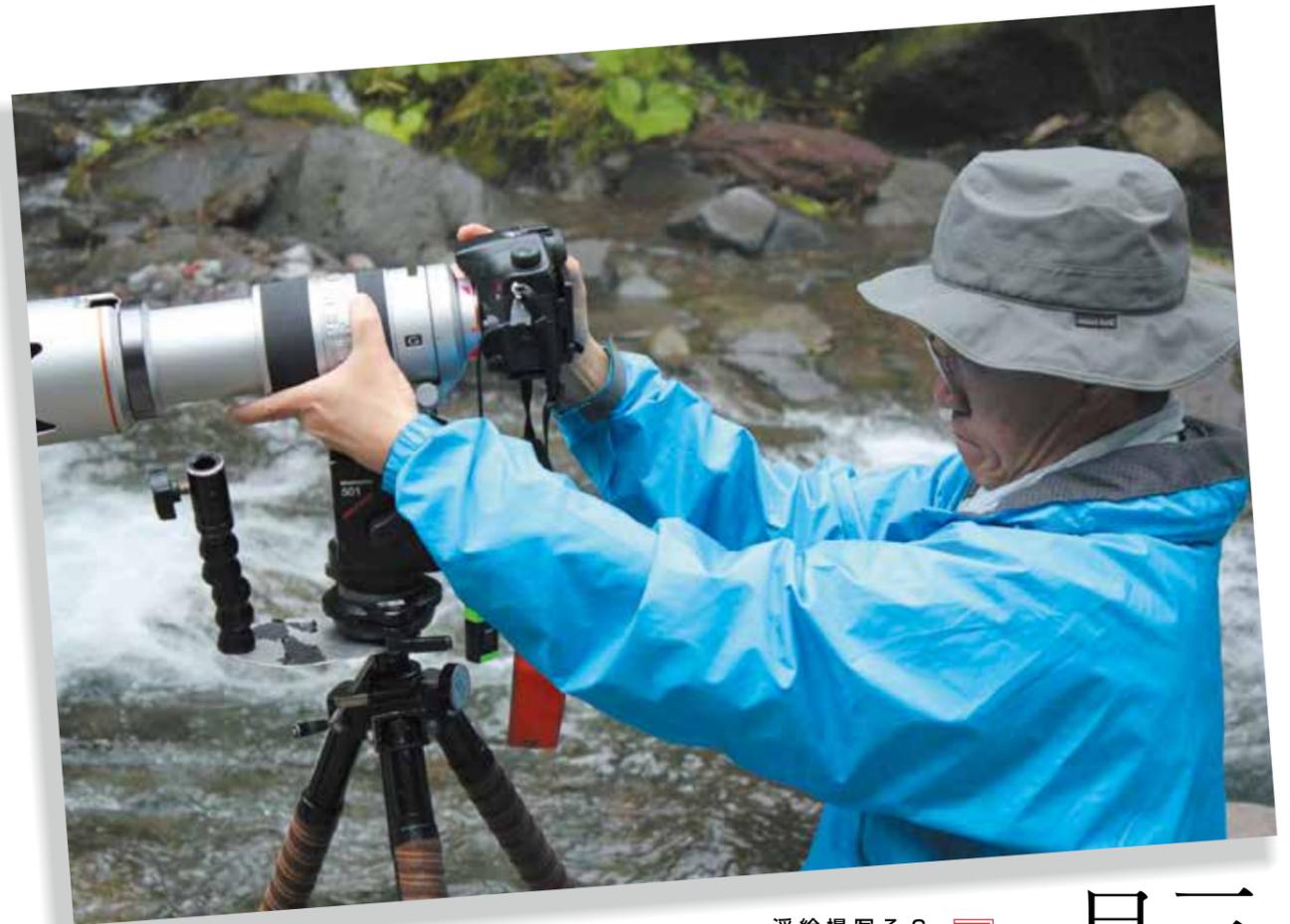


PCCでは富士山を世界遺産にする運動を「写真の力」で応援しています。なかでも、PCC主催「365日フォトコンテスト」では、風景部門で富士山をテーマにした作品を広く募集しています。

有名写真家の  
「フォトコンテスト審査見学会」



PCCフォトインストラクター、フォトサポーター特典のフォトコンテスト審査見学会の様子が収録されています。この日の審査員は写真家の三好さん。皆さん真剣な眼差しで見学しています。



三好和義(みよし・かずよし)

1958年生まれ。1985年、初めての写真集「RAKUEN」で木村伊兵衛賞を受賞。以降「楽園」をテーマに、タヒチ、モルディブ、ハワイをはじめ世界各地で撮影、その多くは写真集として発売。近年は伊勢神宮、屋久島、仏像など日本での撮影も多い。近著は「京都の御所と離宮」(朝日新聞出版)

グリッドラインを表示し、すばやく構図を決定  
みずみずしい緑色の苔。岩の間から流れ落ちる透明感あふれる水。三好さんはすぐに機材をセッティングし、撮影をはじめました。あたりに幻想的な雰囲気霧が立ち込めたからです。「霧はすぐに消えてしまうこともあるため、手際よく撮影しなければなりません。構図を整えるときに役立つのが、ソニーα77のファインダーに表示されるグリッドライン。これを参考にすれば、手際よく構図のバランスを決めることができます」と教えてくださいました。

高速シャッターと連写で  
水流の一瞬をとらえる  
三好さんは撮影ポイントを探してさらに上流へ。溪流を正面からとらえる場所を発見しました。シャッタースピードは1/250秒。高速シャッターを切るためISO感度を1600に設定します。最近のカメラであればISO感度をあげても画質の低下を心配する必要はないそうです。「高速シャッターを使うと、水流がガラス細工のような形になる瞬間をとらえることができます。また、秒間12コマの高速連写で撮影しておけば、後でゆっくりベストショットを選べます」と三好さん。



『フォトコンライフ』付録DVDを覗き見

6月10日発売の『フォトコンライフNo.50』特別付録DVD。その「コーナー」三好和義さんが撮る日本の四季シリーズ夏編「水と緑の撮影テクニック」では、写真家の三好和義さんが山梨県にある溪流や滝などの絶景が点在する川俣川渓谷で、撮影ポイントとテクニックをレクチャー。絵画のような写真を撮るにはどうしたらいいのか、DVDで紹介されているなかから、渓谷撮影に使えるツゼを『フォトコンライフ』編集部がこっそり紹介します。

『フォトコンライフ』付録DVDを覗き見

三好流・渓谷撮影は  
目に見えない一瞬を撮る

気になる数字

71,156

PCCの会員数

全国各地に写真愛好家がこんなにたくさん(→P40)

76

PCC公認 フォトインストラクター数

趣味だけにとどまらず、たくさんの人に写真の楽しさを教えています(→P32)

23

全国のPCC写真サークル数

写真は1人でも楽しめますが、写真仲間で撮影したり、切磋琢磨して上達するのも自分の居場所があって楽しいものです(→P36)

15 昨年冬に募集を開始し、集まったフォトサポーターの数

写真を教えるのはまだまだでも、イベントのサポートなどで写真に携われます(→P32)

89 PCCの写真教室数

2012年から名古屋でも開催が始まりました。また、今回新たに、写真教室開催の要望が一番多い県に、PCCが写真家と一緒にうかがいます。

移動教室「このゆびとまれ」(→P35)

3,363

「写真年賀状コンテスト2012」の応募枚数

PCCは写真の力で文化貢献、社会貢献、環境保護貢献をしています(→P40)

2分40秒

2月23日、NHK「おはよう日本」でPCCフォトインストラクターの樋口さんによる「スカイツリーの撮影ポイントと撮り方」の解説が放映された分数

これがきっかけとなり、百貨店などで写真展、NHK BSに出演。PCCも広がります。

約57,500

365日フォトコンテスト応募総数

多くの方がフォトコンテストに参加して写真を楽しんでいます。写真をはじめたばかりの方にも応募しやすい「腕だめしコース」もあります(→P39) (2010年秋冬・2011年春夏)

60 132

PCCを応援していただいている賛助企業・団体数

賛助企業とコラボレーションした写真教室(→P35)や、賛助企業からの旬な情報がたくさん(→P45)

『フォトライフ四季』81号に掲載されている皆さんの作品数

「みんなでつくるフォトライフ四季」は作品発表の場です(作品応募→P48)

4 「NPO法人 フォトカルチャー倶楽部」設立からの年数

2008年4月から「みんなで新しい写真体験を！」をモットーに活動。たくさんの写真愛好家の皆さんに支えられています。

283,400

過去1年間の季刊誌『フォトライフ四季』送付数

2011年9月10日号から2012年6月10日号の間にPCC会員の皆さんにお送りした数です。たくさんの方に読まれています



お客さま ほんでも相談室



交換レンズ評論家 小林信章さん  
質問の多い交換レンズ。思い通りに撮影したいですよね。私も休日には交換レンズをもっていろんな撮り方を試しています。お気軽にお問い合わせください。

Q&A 知れば納得  
交換レンズの納得お得活用術

カメラのキタムラ「お客さまなんでも相談室」。その名の通り、カメラや写真のことならなんでも相談できます。今回は、「交換レンズ」のお悩みに答えられました。

- シチュエーション別 CHECK IT OUT! 持っている便利な交換レンズ
- 立体感を出す 望遠レンズ
  - 1本2役 高倍率ズームレンズ
  - アップで撮る マクロレンズ

背景のボケ効果



「木もれ陽」山百合香さん  
ニコンD60、55-200mm、F5.1/125秒

圧縮効果



「思いを寄せて」安田篤吉さん  
ニコンD700、VR70-300mm F4.5-5.6、F7.1/1,800

Q2 広く風景を入れたスナップや、アップの写真も撮りたいのですが、レンズ交換のときにシャッターチャンス逃してしまうことがよくあります。何かいい方法はありませんか？

A2 高倍率ズームレンズなら、1本で両方のシチュエーションを撮ることができます。高倍率ズームレンズは、1本でまわりの風景を広くいれた遠景から、アップの写真まで幅広い撮影をこなせるレンズです。レンズ交換の手間が省けるので、

シャッターチャンス逃す心配もありません。子どもとおでかけして、その場の雰囲気と子どもの表情のアップなどを撮りたいときには重宝しますね。

遠景



楽しい遊園地の光景から...  
キヤノンEOS 30D、18mm、F10.1/800秒

アップ



子どもの表情まで撮れます  
キヤノンEOS 30D、100mm、F8.1/1250秒

A1 望遠レンズは遠くのもの大きく写す以外にも、背景をぼかしたり、距離を圧縮してみせたりすることができます。望遠レンズのボケは、標準レンズよりも大きくぼかすことができます。そのため作品に立体感をもたせることができ、まるでその場にいるような臨場感のある作品を撮ることができます。

また、「圧縮効果」といって、距離が離れているはずの被写体同士が、まるで近くにあるように見える効果を使い、大きな被写体を選ぶことで、壮大な写真を撮ることもできます。望遠レンズで注意することは、手ブレをしやすいということ。最近では手ブレ補正がついているものがほとんどなので、うまく活用しましょう。

A3 被写体に近よれる距離が近づきます。マクロレンズの最大の魅力は被写体にぐっと近づいて、虫のような視線で撮れることです。そのため被写体を大きく写すことができます。「最大撮影倍率」の数値が1/2以上の場合にマクロレンズとされ、この数値が1に近いほど作例のようなダイナミックな撮影ができます。一方で、一眼レフの機能にあるマクロモードだけでは、レンズによって被写体に近よれる距離

マクロレンズで撮影



撮影：光川十洋さん  
キヤノンEOS 5D、50mmマクロ、F6.7、1/125秒

Q1 運動会用に望遠レンズを買いたいのですが、日常の撮影でも使い道はありますか？

Q3 花のアップ写真をよく撮るのですが、一眼レフの機能にあるマクロモードとマクロレンズって何のちがいがあがるの？

離れがかわってしまったため、マクロレンズよりも拡大して撮れません。そのため迫力ある表現が難しくなってしまうのです。

# 旅

旅先で荷物が増えても収納力に余裕があります。



# 速

シャッターチャンスを逃さない速写性能。

- 身体側から開くフラップ
- メモリーカードポケット付



**トップローダーズーム 55AW**  
Top Loader Zoom 55AW ¥7,455  
内寸法: W160×H260×D110mm

- トップローダーズームシリーズには、55AWの他に、50AW、45AWがあります

ロープロ  検索

# 歩

スピードと軽快さを求める山岳アスリート対応。撮影登山に最適なカメラ収納室付きバックパック。



**ウルトラシンチ カメラチャンバー**  
サイドからアクセスできるカメラ収納部は、パッド入りの壁と仕切りがカメラを保護、さらにフラップをドロコードで締め込むことで、どんなに揺れても完璧に機材を保護します。(PAT.P)



- 地面に下ろさずにカメラが取り出せるサイドアクセス
- 三脚取付け対応

**フォトスポーツ200AW**  
Photo Sport 200AW ¥35,700  
上部収納部容量: 13.9ℓ  
カメラ収納部内寸法: W195×H230×D90mm

**オールウェザー-AWカバー** バッグ本体に収納されているレインカバー。風雨、砂埃などから機材を守るだけでなく、地面に敷いて物置きなどにも使える特許取得の機能です。

輸入販売元 ハクバ写真産業株式会社 お問い合わせ先 受付センター TEL: 0568(85)0898 FAX: 0568(85)0899

## (PCCフォトインストラクター)

# 特典とやりがい二度おいしい

PCCのセミナーだけでなく、賛助企業をはじめ、さまざまなイベントで活躍しているフォトインストラクター。今回はフォトインストラクターとフォトサポーターが受けられる特典も紹介。活躍している方がどんな学びをし、どこにやりがいを感じているのかをのぞき見てみましょう。

### フォトインストラクター・フォトサポーター特典 プロの審美眼から得るもの

PCCフォトインストラクターとフォトサポーターの特典「フォトコンテスト審査見学会」を4月16日に行いました。この日は約10名が集まり、写真家・三好和義さんの審査を間近に見学してもらいました。プロの審美眼から得るものはとても多く、ある方は「ただ『きれい』だけでは上位に残れない。今回の見学会で、上位との差が何かわかった気がしました」と、学びを自分のものにしていました。最後には三好さん直筆のサインまでいただき、皆さんご満悦。見学会は5月2日にも行われ、こちらも多くの方にご参加いただきました。



サインももらえてご満悦



三好さんの審査に釘づけ

### フォトインストラクターの活躍 相手の笑顔が自分の笑顔

名古屋でPCCフォトインストラクターとして講師をしている中道慶一さんは、「受講者の皆さんが熱心で、やりがいを感しました」と、まさに相手の笑顔が自分の笑顔に繋がっている様子。主催者の賛助企業アピバホームコンプレックスのオーナーさんからは「質問が飛び交い、時間が足りないほど大変好評です。撮影会の要望もいただいています」と喜びの声。教えることで学びが深まり、相手を笑顔にさせるフォトインストラクター。興味のある方は、次号「フォトライフ四季」の「フォトインストラクター養成講座」のお知らせをご覧ください。



中道さんの話に関心する皆さん

## (こんなところにも)

PCC主催「秋山庄太郎記念『花』写真コンテスト」の表彰式で藤谷ゆかりさんに運営のお手伝いをしてもらいました。藤谷さんはブライダルのスタジオでも活躍しているため、多くの人が訪れたなかでも、笑顔で積極的に案内、誘導してくれました。特に、集合写真撮影のときには、着席や姿勢の指示など、日ごろの得意分野を活かし、あっという間に写真が撮れました。「コンテストの授賞式に参加するチャンスはめったにないのでたいへん刺激になりました」と藤谷さんは充実感を味わった様子でした。



積極的に活躍中の藤谷さん

## 募集 (PCCフォトサポーター募集)

教えるのはまだまだでも写真に関わりたい

- フォトサポーターとは**  
PCCが主催あるいは後援、協力する写真教室やイベントで、撮影の楽しさを伝えるスタッフのことです。
- 募集条件**
- ① 写真関係のイベントに参加に興味がある方
  - ② 年齢、性別は問いません
  - ③ 事前登録制のボランティアです。交通費は支給します(上限あり)
- サポート内容**
- ① 写真教室やイベントのお手伝い
  - ② PCC活動の事前準備やお手伝い
- ここがおトク**
- ① 社会、文化、環境保護への貢献ができます
  - ② プロの写真家の講義や指導を、直接見聞できます
  - ③ フォトコンテストの審査を見学できるチャンスがあります

お申し込み、お問合せはPCC事務局まで。詳しくは

**RICOH**  
imagine. change.

このカメラには  
写真家の反射神経が  
宿っている。



全世界10,000台限定  
GR DIGITAL IV ホワイトエディション

<http://www.ricoh.co.jp/dc/>



グッドデザイン・ロングライフデザイン賞 受賞

# GR DIGITAL IV

ペンタックスイメージング株式会社 〒174-8639 東京都板橋区前野町2丁目35番7号 <http://www.pentax.jp/>

**開催地 神奈川** 子どもとお出かけと撮影が一緒に楽しめる  
**子どもと楽しむ写真教室**

きれいな風景や素敵な家族、楽しいお友達。みんなの周りの撮ってみたいものを撮影して、見せ合っちゃいましょう。



講師 岡野清人先生  
※こどもは共通で1500円になります



**7月15日(日)「夏の『みなとみらい』と船を撮ろう」** 桜木町みなとみらい地区 10:00~12:00  
コンパクトカメラやケータイのカメラでもOK。お子さんやお孫さんと一緒に街撮りや家族写真のコツが学べます。子どもの視点で、あらたな発見に。

**開催地 東京** 意外と難しい花火撮影のコツを伝授  
**神宮外苑花火大会 撮影会**

連続花火は短時間の露光でも光が重なり、露出オーバーになりがち。通常より絞り込んで撮影するといいですよ。



講師 服部考規先生  
※入場チケット代5250円が別途かかります



**8月10日(金)「花火を感動的に撮るコツ」** 神宮球場 17:00~20:30  
神宮球場スタンド最上階に特別撮影スペースを確保。三脚を立てて悠々撮影。花火撮りのコツを学べます。

**開催地 東京・名古屋・奈良・大阪・福岡** マイクロー眼カメラ使い方入門講座  
**E-M5使い方入門講座**

講師 東京・福岡：オリンパスインストラクター  
名古屋・奈良・大阪：岩田賢彦先生



日程、参加費につきましては、オリンパスホームページ「開催スケジュールカレンダー」をご覧ください。  
URL <http://fotopus.com/school/howtouse/micro/>

**開催地 東京** かわいいアルバムで、大切な写真を宝物に  
**アルバムカフェ**

人だけでなく、まわりの風景や物の写真を撮っておくと、見返したときに思い出を振り返りやすくなりますよ。



講師 野田真倫美先生 (PCC事務局・思い出プランナー)



**【お一人様】** 会員 1500円 一般 3000円 (材料、アルバム1冊代込み)  
**7月22日(日)「夏の思い出を1冊のアルバムに」** 新宿・フォトカルチャー倶楽部事務所 13:00~15:00  
カラフルなマスキングテープやシールなどお気に入りの飾りで、家族やペット、旅行写真をアルバムにしませんか。なかなか時間がとれず、できなかったアルバムづくりを、かわいく仕上げちゃいましょう。おひとりの参加でも、お子さんと一緒にでもOKです。

**開催地 東京** 日刊スポーツ新聞社 写真部記者が教える  
**動きのある被写体(運動会、スポーツ)の撮り方講座**

講師 日刊スポーツ新聞社 写真部記者

**9月2日(日) 日刊スポーツ新聞社 東京本社(築地)** 13:00~15:00  
スポーツ写真のプロが、動きの早い被写体を撮るコツを伝授。秋の運動会に、プロの技を使いましょう。



**開催地 神奈川** ロマンチックな風景を撮影でひとりじめ  
**横浜みなとみらいの夜景撮影**

夜景では三脚を正しく使って撮るのがポイント。三脚を使って撮る場合は必ずレリーズやセルフタイマーを使いましょう。



講師 岡野清人先生



**9月8日(土) 桜木町みなとみらい地区** 18:00~20:00  
横浜の夜景は、華やかな東京の繁華街の夜景と違って、どこか哀愁を感じさせてくれる情景です。その港街、横浜の夜景スポットを皆さんと一緒に撮影。風景だけではなく情景の撮り方を教えます。

**このゆびとまれ**  
**イベントを開催してほしい 都道府県を大募集**

「フォトライフ四季」をご覧の皆さんから、「撮影イベントを私の地域でやってほしい」という都道府県を大募集。官製はがきには①氏名②住所③電話番号④撮影イベントを開催してほしい都道府県⑤「フォトライフ四季」、PCCで取り上げてほしいことをご記入の上、ご応募ください。

【応募先】 NPO法人 フォトカルチャー倶楽部 「このゆびとまれ」係 〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-28-20-205 応募期限:2012年7月31日(当日消印有効)

参加費(「アルバムカフェ」以外共通):PCC会員3,000円、一般4,500円  
撮影イベントの詳細につきましては、下記PCCホームページまたは、事務局にお問合せください。  
撮影イベントチラシもご請求できます。お気軽にお申しつけください。

**(NPO法人 フォトカルチャー倶楽部 イベント参加お申込み方法)**

**お申込みの流れ**

電話、FAXまたはホームページから参加登録します  
HPアドレス <http://npopcc.jp>  
※ウェブ会員登録が必要です

開催10日前までにお近くの郵便局で参加費をお振り込みください  
振り込み口座番号  
記号:00110-5 番号:263276  
なまえ:NPO法人 フォトカルチャー倶楽部

正式にお申込み完了です ※お振り込み確認後、受付完了とします  
開催約1週間前に、受講チケットが届きます ※ウェブでお申込みの方には、メールが届きます

(注意事項) ※当日、現地での参加費お支払いはお受けできません※当日、飛び入り参加はお断りします※欠席の場合は必ずご連絡ください。尚返金はできませんのであらかじめご了承ください※振り込み手数料はお申込み者負担となります個人情報の取扱いについて ①NPO法人フォトカルチャー倶楽部(以下当法人といいます)は、イベント申込みの際に記入いただいた個人情報について、お客様との連絡や撮影に関わるご案内に利用させていただきます。 ②当法人が取扱う撮影情報やイベント情報、商品情報をお客様に提供させていただくことがあります。上記のご案内が不要な場合はお客様のお申し出により、停止することができます。

お問合せ先 PCC事務局 Tel **03-3356-3552** Fax **03-3356-3559**  
受付時間 10:00~18:00(土日祝は除く)

夏、真っ盛り。撮影に出かけたくなるこの時期に、楽しく学んで、仲間を増やす。

**PCCの撮影イベント**

**開催地 東京** 被写体を見つける目、作品を見る目がよくなえます  
**デジカメマスター**

主に望遠レンズでの撮影に特化することで、構図にひとつのポイントを持たせます。動物と周辺をすべて入れるのではなく、部分的に記した構図を意識しましょう。



講師 種清 豊先生



**7月8日(日)「望遠で見せる動物園撮影」** 上野動物園 10:00~12:00  
構図、レンズワーク、自然の雰囲気意識して撮影します。新しい白熊ゾーンも魅力です  
**8月5日(日)「季節の花・動物園撮影(講義編)」** 新宿 13:00~15:00  
**9月9日(日)「感度や色に意識して撮影してみよう」** 葛西臨海水族園 10:00~12:00  
簡単そうで意外と難しい魚の撮影。カメラの機能と適切な撮影ポイントを勉強しましょう

**開催地 名古屋・大阪** 4回1クール 失敗しない撮影講座  
**デジタルカメラ はじめの一步**

【講義会場】  
名古屋 セントライズ栄  
大阪 大阪写真会館

講師 岩田賢彦先生



【名古屋】  
**7月29日(日)「デジタルカメラの基礎知識」** 13:00~15:30  
カメラの仕組みやモード設定、フィルムの違いやカメラの基本を理解しましょう

**8月11日(土)「デジタルカメラの使い方」** 13:00~15:30  
前回の復習から、実践に向けて、ピン合わせや構図、ブレないシャッター押しなどを学びます

**9月16日(日)「撮影実習」** 10:00~12:00  
被写体に合わせた設定など実際に撮影を楽しみながらカメラに慣れましょう  
**9月30日(日)「作品講評とまとめ」** 13:00~15:30  
撮影した写真を講評し、作品を見てもらう楽しさとステップアップする撮影術を伝授します

【大阪】  
**7月15日(日)「デジタルカメラの基礎講座」** 14:00~16:30  
**8月19日(日)「デジタルカメラの使い方」** 14:00~16:30  
**9月2日(日)「撮影実習」** 10:00~12:00  
**9月23日(日)「作品講評とまとめ」** 14:00~16:30

**開催地 大阪** 身近な風景・大阪街並み撮り歩き  
**大阪エエとこ探検隊**

講師 田邊和宜先生

**7月21日(土) JR芦原橋駅周辺** 10:00~12:00  
**8月25日(土) JR今宮駅周辺** 10:00~12:00  
**9月22日(土) JR新今宮駅周辺** 10:00~12:00

**開催地 東京** 実習編と講義編、つづけての参加でぐっと理解が深まります  
**これで納得撮影術**

水族館内は光が弱いので、シャッタースピードが遅くなりブレやすくなります。ISO感度を高めに設定しましょう。



講師 服部考規先生



**7月22日(日)「水族館で撮る!」** 新江ノ島水族館 10:00~12:00  
今回は水越し魚やクラゲにこだわって、幻想的な写真を撮影してみましょう  
**8月26日(日)「水族館で撮る!(講義編)」** 新宿 13:00~15:00  
**9月30日(日)「ウォーターフロント横断!東京湾を撮る」** お台場・葛西臨海公園 10:00~12:00  
東京水辺ライン水上バスのデッキ上から埠頭の風景を撮影してみましょう

**開催地 東京** 4回1クールでデジタルカメラの使い方をマスター  
**デジタルカメラ はじめの一步**

撮って終わりではなく、プリントして第三者に見せることによって写真の腕が伸びます。



講師 岡野清人先生



**7月29日(日)「カメラってどうやって写の!!」** 新宿 10:00~12:00  
(デジタルカメラの基礎・構造と機能)  
カメラの仕組みやモード設定など、カメラの基本や構造と機能を理解しましょう  
**8月19日(日)「どう撮ったらいいの??」** 新宿 10:00~12:00  
(デジタルカメラの基礎・各設定と構図)  
前回の復習から、実践に向けて、デジカメの基礎や各設定、構図を学びます  
**9月16日(日)「実際に撮ってみよう!!」** 新宿御苑 10:00~12:00  
被写体に合わせた設定など実際に撮影を楽しみながらカメラに慣れましょう  
**9月23日(日)「作品講評とまとめ」** 新宿 10:00~12:00  
撮影した写真を講評し、作品を見てもらう楽しさとステップアップする撮影術を伝授します

**開催地 大阪・福岡・広島** っておき撮影術  
**光を使ったレベルアップの秘策**

講師 田邊和宜先生

**大阪 7月22日(日) 大阪写真会館** 14:00~16:30  
**福岡 8月4日(土) 福岡都久志会館** 14:00~16:30  
**広島 8月18日(土) 広島YMCAホール** 14:00~16:30

※次回予告:「初心者歓迎 デジタル写真のQ&A」大阪9/22(土) 広島10/6(土) 福岡10/7(日)



NPO法人 フォトカルチャー倶楽部 主催  
**365日フォトコンテスト2012春夏**  
**作品募集**

カメラのキタムラフォトコンテストが「365日フォトコンテスト」に名前をかえてリニューアル。腕自慢、腕だめしコースがあるので、初心者の方からベテランの方まで、どなたでも応募しやすくなっています。

腕自慢コース・風景部門に「富士山」が新しくテーマに加わりました。応募用紙の腕自慢コース・風景部門欄の「富士山」に○を記入の上ご応募ください。

【応募締切】 2012年7月15日(日)まで ※当日消印有効  
 【応募方法】 カメラのキタムラ店頭にて受付  
 【プリントサイズ】 腕自慢コース:A4/4切/W4切  
 腕だめしコース:A4/ハガキ/2L  
 【応募用紙】 カメラのキタムラホームページからダウンロード、または店頭にてお求めください。  
 主催:NPO法人 フォトカルチャー倶楽部



2010秋冬腕だめし・自然部門グランプリ 「満月に照らされて」渡辺将司さん

詳しくは カメラのキタムラ お客さまなんでも相談室 TEL.050-3033-0066

カメラを5秒で早出し  
**ハクバの「フォスポート200AW」**

「PRE富士山ナイト」に賛助企業のハクバ写真産業も一緒に参加。富士山撮影に役立つリュック「フォスポート200AW」を紹介していました。リュックの気になる特徴は「カメラの早出し」。このリュックは上から開けなくても、横からわずか5秒でカメラを取り出せます。疲れた体でもシャッターチャンスを逃しません。

ハクバの渡部さんがカメラの早出しに挑戦



このリュックが気になった方は→P33



このようにカメラが収納できます

東京カルチャーカルチャー  
**「PRE 富士山ナイト」に参戦してきました**

4月12日(木)、東京・お台場の東京カルチャーカルチャーで富士山を世界遺産にしようとしている皆さんが集まる、トークイベント「PRE富士山ナイト」が開催されました。PCCもしっかり参戦。365日フォトコンテストの富士山部門を、いくつかの作例を交えて、しっかり告知してきました。ほかにも富士山のとりこになった人たちが登場。ひたすらに富士山を撮りつづける「ガチ富士」の写真家や、100人で富士山に登るイベントを企画した学生、富士山アナリストまでもが登場し、富士山について熱く語りました。たくさんのお楽しみ方がある富士山。世界文化遺産認定に向けてますます注目が高まりそうです。



▲右端がPCC野田  
 ◀しっかりと告知してきました



今でしか、ここでしかの  
**富士山を撮って応募しよう**

「365日フォトコンテスト」風景部門・富士山

美しい地球を写そう、残そう

主催:NPO法人 フォトカルチャー倶楽部

**2013年に富士山を世界遺産にする運動に「写真の力」で応援**

賞金・賞品総額は、なんと100万円相当! 富士山を撮ったら「365日フォトコンテスト」に!

あなたは  
 何派?

例えばこんな富士を募集します

- （車窓富士） 車や電車、飛行機の窓などから撮った富士山。サイドミラーを使った「ミラー富士」もOK
- （逆さ富士） 水面に映り込んだ富士山



撮影: 伊藤 幹さん



撮影: 遠藤晴代さん



撮影: 光川十洋さん

- （地元富士） あなたの地元から撮った富士山。下の作品は「多摩富士」と「横浜富士」



撮影: 岡田安正さん



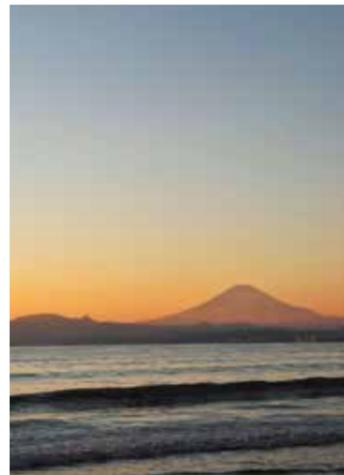
撮影: 櫻井靖夫さん

- （山頂富士） 富士山に登らないと撮れない写真



撮影: 佐藤 渉さん

- （赤富士） 雪のない山肌が日の光で赤く染まった富士山
- （紅富士） 日の光で染まった、雪をかぶっている富士山
- （霧富士） 早朝など霧がかっている富士山



撮影: 光川十洋さん



撮影: 光川十洋さん

撮影: 櫻井靖夫さん

他にもありますこんな富士

- ①「モロ富士」..... 富士山周辺から撮った富士山
- ②「サービスエリア富士」..... 高速道路のサービスエリアから撮った富士山
- ③「影富士」..... そのものの姿ではなく、富士山の影を撮った写真
- ④「むかし富士」..... むかし撮った富士山 例:東京オリンピックと富士山
- ⑤「ふるさと富士」..... 例:蝦夷富士、津軽富士、讃岐富士など

富士山写真を撮ったらP39の365日フォトコンテストへ

会員特典

**PCC会員なら  
更新料(年会費)  
1,500円**



特典  
その1 情報誌  
『フォトライフ四季』  
プレゼント

作品発表の場、交流の場、情報満載の「フォトライフ四季」を年4回ご自宅にお届けします



特典  
その2 プリント商品・フィルムの10%割引

PCC会員証のご提示で、カメラのキタムラなど協力店でのプリント商品が店頭価格より10%割引になります

※協力店はHPでご確認ください  
※他の割引との併用は不可  
※店頭でお支払いされる場合のみ適用  
※フィルムの割引はカメラのキタムラでのみ適用

【対象商品の一覧】



特典  
その3 賛助会員の特典利用

- カメラのキタムラレンタルショップで撮影機材のレンタルがネット表示価格の10%OFF
- こども写真館「スタジオマリオ」のお写真代10%OFF  
(店頭でお支払いされる場合のみ適用・他の割引との併用は不可)
- スーパーホテルで通常宿泊費が30%OFF(曜日限定・学生・60歳以上の方対象・一部対象外施設あり)  
※ご利用されるホテルにご確認ください
- ニッポンレンタカーでレンタカー利用基本料が約5%OFF  
(一部対象外クラス・対象外地域あり)
- 休暇村本館宿泊費・キャンプ場サイト利用料が10%OFF  
などなど  
※詳しくはPCCホームページをご覧ください

**PCC  
プレミアム会員なら  
更新料(年会費)  
4,000円**



PCC会員特典に加えて

特典  
その4 撮影情報誌  
『フォトコンライフ』  
プレゼント

双葉社刊 定価1,400円の季刊誌を年間4冊ご自宅にお届けします



※入会時期により、お届けする号が変わります



**4冊5,600円が4,000円で手に入って断然お得**

お申し込みは

カメラのキタムラ カメラのキタムラ店頭で \*手数料不要

口座自動振替払い ☎ 必要書類をご請求ください \*手数料不要 \*毎年の更新手続き不要

クレジットカード払い ☐ ウェブでお手続きが可能です。または ☎ 必要書類をご請求ください \*手数料不要

24時間コンビニ振込 ☐ ウェブでお手続きが可能です。または ☎ 必要書類をご請求ください

郵便局振込 ☎ 必要書類をご請求ください

約2週間後に会員証・情報誌等をお届けします

フォトカルチャー倶楽部へのご入会・お問い合わせ先

特定非営利活動法人  
フォトカルチャー倶楽部 事務局

TEL.03-3356-3552 <http://npopcc.jp>

受付時間 10:00~18:00(土日祝は除く) blog <http://blog.canpan.info/npopcc/>

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20-205

# 写真の力で社会・文化・環境保護貢献

みんなで新しい写真体験を



会員の皆様からいただいた会費はPCCの活動を通して、上記のような目的で大切に使われています

## 社会が、笑顔が つながる、ひろがる



1 「花写真コンテスト」  
入賞作品を福祉施設に寄贈  
2009年から主催している「秋山庄太郎記念「花」写真コンテスト」では入賞作品を全国の福祉施設に寄贈しています(→P37)



2 「写真年賀状コンテスト」  
で日本の伝統文化を継承  
応募作品1枚につき10円を東日本大震災被災地に義援金として寄付します(→P31)



3 「フォトブック甲子園」  
開催で思い出を形に  
残したい、見せたい、写真は一生の宝物。フォトカルチャー倶楽部では、「フォトブック」という新しい思い出写真の残し方を提案しています



4 「美しい日本の風景1000」出版  
応募者自慢の撮影スポットを紹介。いつまでも残したい自然風景を再発見するとともに、作品応募料の一部を環境保護活動に寄付しました



5 各地開催フォトコンテストや写真展に協力  
「365日フォトコンテスト」の主催。ナショナルジオグラフィック主催「国際写真コンテスト」、プレジデント社主催「環境フォト・コンテスト」、「日本の祭り」フォトコンテストなどに協力(→P8)

## カメラを、写真を 学べる

1 著名写真家によるプライベート講評 (3枚セット7,000円)  
丹地敏明先生、沼田早苗先生、福田健太郎先生、秦達夫先生、田邊和宜先生、山本学先生などの写真家が丁寧にわかりやすく講評  
\*応募用紙はHPからダウンロード、又はお電話でご請求ください

2 DVD写真アドバイス  
毎月20名様限定。作品をDVD上で無料レッスン。もちろん出来上がったDVDをプレゼント。官製はがきに①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤会員番号をご記入の上ご応募ください。抽選で受講応募用紙をお送りします(→P48)

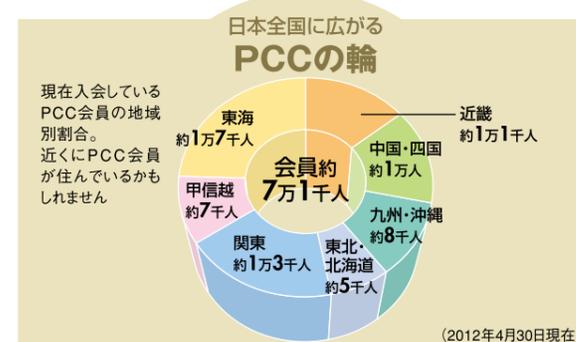


他にも、さまざまな写真教室・撮影会をご紹介。写真の腕前がみるみる上達します(→P34)

## 仲間に、楽しさに 出会える

1 写真愛好家とプロ写真家の出会いの場に参加  
日本を代表する写真家が集結。その場で写真家が作品を講評。ツーショット撮影もできるオリジナルイベントに参加できます

2 会員サークルをつくる、参加する  
会員が5人集まればサークルを立ち上げられます。また既存のサークルに参加することもできます。同じ趣味を持つ仲間と新しい写真ライフがはじまります(→P36)



(2012年4月30日現在)

## 雨の幻想的な風景は「マイナスの露出補正」で

34のシーン別撮り方を、豊富な実例で解説、撮ったあとにコンテストに応募するなど、写真の楽しみ方も満載の撮影手帖です。

散歩と旅で写真がうまくなる—デジタル一眼 撮影手帖—  
 出版社 日経ナショナル ジオグラフィック社  
 定価 1,890円(税込)  
 問合せ先 03-6811-8508  
 URL http://nng.nikkeibp.co.jp/nng/index.shtml



## 「いかに被写体の雰囲気伝えるか」を心がけて撮る

「全国のグランプリ入賞作家から撮影術を学ぶ」と掲げ、フォトコンテスト受賞作品を撮影に活かす技術やコツを紹介しています。

撮る!応募する!上手くなる!  
 フォトコンテスト 必勝の極意  
 出版社 双葉社  
 定価 1,785円(税込)  
 問合せ先 双葉社(営業部) 03-5261-4818  
 URL http://www.futabasha.co.jp/



全国のフォトコンテストの受賞作品を集めた『フォトコンテスト 必勝の極意』。そのなかの特集に「カメラのキタムラフォトコンテスト2011春夏腕だめし部門」でグランプリを受賞した小島千尋さんに受賞するための心がけをうかがっています。

グランプリ作品が評価されたのは「あ、なんだか素敵!」と思った瞬間にシャッターを切ったことで、ワクワクやドキドキが素直に伝わったのでは、と語る小島さん。

「いかに被写体の雰囲気を伝えるか」を心がけて撮るといいます。そのためには、まず「撮りたい」と思った理由を考え、その魅力を最大限に活かすためにアングルやフレーミングを考えるそうです。グランプリ作品では自分が主人公になった物語の挿絵のイメージで撮影したんだとか。

受賞されたことで写真を「記録媒体としてだけでなく、気持ちを伝えるための表現方法」と考えるようになった小島さん。「今後も誰かの心に深く残るような写真を目指して撮りつづけてい」と締めくくっていました。

PCと賛助企業クラブツーリズム編の『散歩と旅で写真がうまくなる』では、PCフォトインストラクターが写真の撮り方を解説しています。

「風景をより美しく撮る」章では、光川十洋さんが、「雨」のシーンの撮り方について、3つのポイントをあげています。その3つとは、「マイナスの露出補正で雰囲気を出す」「水滴、地面の反射などを使い間接的に雨を表現」「雨の日は幻想的な写真が撮れるチャンス」。

雨が降り、霧やもやにけむった風景をイメージ通りに表現したいときは、露出補正をマイナスにします。

また、雨そのものを撮るのではなく、被写体に水滴がついている様子や、水たまりに反射する光などを撮るのも、雨を表現するひとつの方法です。

雨だからと家の中にいるのではなく、積極的に被写体探しに外かけてみましょう。



## 賛助企業・団体より届きました!これがイチオシ記事

カメラ、写真関連の書籍、小冊子の誌面から、イチオシの記事をピックアップ。もっと詳しい情報を知りたくなったら、本を手にとってみてください。

## 写真のお悩みスッキリ解決! 読者117人に聞きました。

基本テクニックはもちろん、感性を重視した写真の撮り方や写真家の作品にまつわるインタビューなど、写真が上達する方法が満載です。



PHAT PHOTO  
 出版社 シー・エム・エス  
 定価 840円(税込)  
 問合せ先 PHAT PHOTO編集部 03-5524-6991  
 URL http://www.phatphoto.jp



読者117人に聞いた写真にまつわるお悩みを、順に解決していく特集が組まれました。

「あんな写真撮ってみたい」と思っても、うまく撮れない、撮り方がわからないなんてことはよくあります。そんなお悩みを、ポートレート、星、夜景、動物など、アンケート結果の多い順に解説してくれています。基本レクチャーからその道のプロの作品紹介まで充実の特集です。

### 三越での写真展にPCも協力

4月25日〜5月13日の期間で開催された、百貨店の三越とPHAT PHOTOのコラボレーション写真展「母の日は家族写真記念日」にPCも協力で参加しました。テーマは皆さんの「家族写真」。銀座の展示会場は連日大盛況に終わりました。



展示会場は幸せそうな家族の笑顔で満たされていました

## みんなで新しい写真体験! 写真グランプリ Gサミット 2012



※この写真はイメージです

## グランプリ作品を見に来ませんか

### Gサミット2012写真展

2012年6月8日(金)〜29日(金)  
 東京 日比谷公園「みどりのiプラザ」

入場無料



「第4回川の国埼玉フォトコンテスト」ジュニア部門 最優秀賞 並木達郎さん



「第26回水とのふれあいフォトコンテスト」グランプリ 早川英夫さん

## 東日本大震災支援に写真を

### ショールームで作品をチャリティー価格販売

フレームマン、ギンザ、ショールームの東日本大震災支援企画「被災地の子どもたちへ」ではプロの写真家のオリジナル作品(額装済)販売ブースがオープンしました。作品はチャリティー価格、今回限りの**10,000円~30,000円**で販売しています。

### 手軽に写真展を開催

#### ミニギャラリーでグループ展&個展開催 2週間30,000円(税込)

フレームマン、ギンザ、サロンのプロムナード(ミニギャラリー)では写真展を2週間30,000円(会場費、加工費)で開催できます。半切またはA3の作品14点とタイトル&ご挨拶を準備いただければ、50cm角のプロ仕様アルミフレームに黒マットまたは白マットを額装して展示します。

株式会社 フレームマン  
 フォトカルチャー倶楽部担当(奈須田)  
 03-5638-2211  
<http://www.frameman.co.jp>

#### 夏に山を楽しむ写真とっておきのネタ

フレームマン、ギンザ、ショールームで開催中の東日本大震災支援企画「被災地の子どもたちへ」では富士山コーナーを設けて、著名なプロの富士山の作品を常時展示販売中です。

ギャラリー

## 一瞬の興奮を紙面で楽しむ

### 暑い夏をニッカンで体感!購読キャンペーン

今夏、「ニッカン」で親しまれるスポーツ紙の「ニッカン」に注目です!プロ野球や高校野球を総力取材。記事はもちろん、カメラマンたちがしごきを削って撮影した写真もお勧めです。選手がどう活躍し、どんな試合だったのか。その一瞬を切り取り、お伝えします。この機会に「ニッカン」をご購読ください。お申込みはQRコードから(キャンペーン番号はN12E023) お申込みはこちら



日刊スポーツ新聞社  
 販売局  
 03-5550-8866  
<http://www.nikkansports.com/>

#### 夏に楽しむ写真とっておきのネタ

夏といえば、花火。日刊スポーツは神宮外苑花火大会(8月10日午後7時30分打ち上げ開始、1万発)を主催しています。「隅田川」「東京湾」とともに「東京三大花火」と称され、見物人数約100万人。80年に「ナイター気分で花火を楽しもう!」と始まり、今年で33回目を迎えます。スタジアムで豪華花火と人気アーティストの競演を楽しめる“神宮花火”にぜひご来場ください。

字が小さくてすみません。でも掘り出しものどっさり。  
 PCC賛助企業・団体のお得ニュース

PCC  
 賛助企業・団体の

## 旬情報発信所

### 暗いシーンにも強い大口径標準ズームレンズ

#### TAMRON SP24-70mm F/2.8 Di VC USD

トップクラスの画質を実現した、大口径標準ズームレンズです。超音波モーターUSD搭載でピント合わせも快適。クラス初の手ブレ補正機構搭載で、暗いシーンにも益々強くなりました。フルサイズ/APS-C。どちらのデジタル一眼レフにも対応しています。さらに、美しいボケを得るための円形絞り、簡易防滴も採用しています。マウントはキヤノン用、ニコン用、ソニー用の3タイプで、付属品として専用花形フードがついています。



TAMRON SP24-70mm F/2.8 Di VC USD

株式会社 タムロン  
 東京営業所 03-3251-3856  
<http://www.tamron.co.jp/lineup/a007/index.html>



暗いシーンで大活躍  
 鈴木秀明さん

#### 夏に山を楽しむ写真とっておきのネタ

山の天気はわかりやすく、さっきまでの晴天が急に曇天にかわってしまうこともあります。そんな時に困るのがシャッター速度低下による手ブレですが、「SP24-70mmF/2.8VC」なら大口径の明るいレンズと手ブレ補正の両方で手ブレを大幅に軽減してくれます。

### 撮影意欲を掻き立てる最高の画質

#### FUJIFILM X-Pro1

「撮る楽しさ、持つ喜び」を感じさせるプレミアムカメラ「Xシリーズ」から待望のレンズ交換式が登場。解像感を低下させるローパスフィルターを排除した、新開発「X-TransCMOSセンサー」と、オールガラスで絞りリングを搭載した高級レンズ「フジノンXFレンズ」による最高の画質をお楽しみいただけます。撮影意欲を掻き立てるハイブリッドマルチビューファインダーもぜひ体験してください。



FUJIFILM X-Pro1

富士フイルム イメージングシステムズ株式会社

FinePixサポートセンター  
 050-3786-1060  
<http://fujifilm.jp/finepix>



撮る楽しさを  
 実感してください  
 藤澤美智子さん

#### 夏に山を楽しむ写真とっておきのネタ

夏の美しい山並みを表現するには、色再現性と解像力が欠かせません。リバーサルの発色を再現した「フィルムシミュレーション」なら、ベルビア・アステリアなど馴染みの発色がデジタルで楽しめます。

# 会員特典を 思う存分使ってみよう

## 1 撮影中も家を守ってくれる ALSOK 総合警備保障

ホームセキュリティご契約時に5000円もしくは1万円をキャッシュバック

ALSOK 検索  
<http://www.alsok.co.jp>

お家が安全だとお出かけも安心ね



レンタカーで移動もらくらく

## 2 気軽に車で撮影旅行へ行こう



レンタカー基本料金から約5%引き(一部対象外クラス、地域あり)



ニッポンレンタカー 検索  
[www.nipponrentacar.co.jp](http://www.nipponrentacar.co.jp)

## 3 相模の海が楽しめる 新江ノ島水族館

一般当日券が通常価格の10%引き



新江ノ島水族館 検索  
<http://www.enosui.com>

かわいいイルカに癒されるなあ

## 4 自然とふれあい、宿泊と撮影もできる 休暇村 National Park Resort 休暇村

「自然とのふれあい写真教室」参加費が500円引き  
 宿泊代(本館)の1泊2食の10%引き  
 キャンプ場サイト使用料の10%引き  
 ※会員1名につき合計5名まで(本人含む)  
 ※直接電話予約又は公式HPからの予約に限る  
 ※利用除外日や対象外プランは無し



休暇村 検索  
<http://www.qkamura.or.jp>

大自然のなかで写真が撮れるなんてステキだ

## 5 旅の疲れはホテルで癒す スーパーホテル

通常宿泊料金の30%引き



スーパーホテル 検索  
<http://www.superhotel.co.jp>

泊まりの撮影も心配なし

## 6 四季の花が一年中楽しめる 世羅高原農場

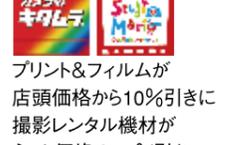
入場料10%引き(700円→630円)  
 花カフェご利用でお花の種プレゼント(会員証一枚で一個)



世羅高原農場 検索  
<http://www.sera.ne.jp>

広大な花畑が堪能できるね

## 7 撮った写真はプリントして思い出に残す



プリント&フィルムが店頭価格から10%引きに  
 撮影レンタル機材がネット価格の10%引き  
 「スタジオオマリオ」で写真代が10%引き

カメラのキタムラ 検索  
<http://www.kitamura.jp>

やっぱり撮った写真はプリントしなきゃね

## 8 撮りためた自慢の写真で写真展に挑戦 フレームマン

フレームマン・ギンザ・サロンの優先利用権&加工費20%オフ

フレームマン 検索  
<http://www.frameman.co.jp>

自分だけの写真展もひらけるのね

## 9 とっておきの一枚を出品しよう (公財) 国際文化カレッジ

初回出展者限定で総合写真展への出品料が1作品につき2000円割引  
 通信講座「写真作品創作塾」の受講料が通常4万4000円のところ3万5500円に



国際文化カレッジ 検索  
<http://www.kokusai-bc.or.jp>

講座受講で写真の腕をさらに磨けるわ

そのほかの会員特典をふくめ、継続や入会をすると年間**総額30万円分もお得**(PCC調べ)

**知っ得!** 各社のお客様相談窓口

- Canon** キヤノン お客様相談センター  
コンパクトデジカメ  
☎050-555-90005  
デジタル一眼・交換レンズ  
☎050-555-90002
- Nikon** ニコン カスタマーサポートセンター  
☎0570-02-8000
- FUJIFILM** フジフィルム FinePixサポートセンター  
☎050-3786-1060
- PENTAX** ペンタックス お客様相談センター  
☎0570-001313
- OLYMPUS** オリジナル カスタマーサポートセンター  
☎0120-084215
- RICOH** リコー お客様相談センター  
☎0120-000-475
- SONY** ソニー お客様相談センター  
製品問合わせ  
☎0120-000-488  
使い方問合わせ  
☎0120-333-020
- Panasonic** パナソニック LUMIX で相談窓口  
☎0120-878-638
- キタムラグループ** お客様もなんでも相談室  
☎050-3033-0066 (PCC会員専用)

※受付日時はそれぞれ異なります。  
詳しくは各社ホームページをご確認ください。

キトリ

**写真をめぐるさまざまな文化事業を一緒にしませんか**

公益社団法人 日本写真協会 会員募集



日本写真協会では毎年、日本の写真文化に大きな貢献のあった個人、団体を表彰しています。会員になると、日本写真協会賞の候補者を推薦するノミネーターになることができるほか、表彰式や祝賀会にも出席できます(笹川記念館で開催された昨年の受賞式で)



だれでも全国どこからでも参加出品できる「1000人の写真展—私のこの一枚」は、東京写真月間における当協会の目玉イベント。昨年は片品村に集団避難していた南相馬市の子供たちも参加してくれました(写真展会場の新宿パークタワーで)

「写真を通じて国際親善の増進と文化の発達に寄与する」ことを目的として1952年に設立された日本写真協会は今年60周年を迎えました。会員はプロ・アマ問わず写真家、写真分野の学術・技術・教育関係者などの個人と団体が構成。日本写真協会賞の実施、東京写真月間・大阪写真月間の開催、子どもたちへの写真・映像教育の実施、国際交流など、写真をめぐるさまざまな文化事業を行っています。会員には年4回発行の「日本写真協会会報」のほか、6月1日の写真の日に合わせて発行される「日本写真年報」が送付されます。年報には日本国内の写真文化状況や写真団体の情報、新製品情報・業界ニュース・統計などが記載されています。興味のある方はぜひご入会ください。



日本写真協会年報(左)と会報

**夏に楽しむ写真とっておきのネタ**

東京写真月間は5月19日から。  
詳しくは下記URLをご覧ください。  
<http://www.psj.or.jp/gekkan/schedule/index2012.html>

公益社団法人 日本写真協会  
☎03-5276-3585 <http://www.psj.or.jp/>

**スマートフォン用の三脚が登場**

King Fotopro スマートフォン三脚 KFPS-1

最近ではスマートフォンで撮影する人を多く見かけるようになりました。そこで、スマートフォンを挟んで、しっかり固定し、自由に角度をつけることができるフレキシブル三脚をご紹介します。固定ユニットを外せばコンパクトデジカメにも使用することができます。カラーはブラック・レッド・ホワイト・ブルー・グリーンの5色からお好みの色を選べます。

※幅が4.2~6.8cmの携帯電話・スマートフォンのみ。携帯電話・スマートフォンの形状によっては、取り付けられない場合もありますのでご了承ください。



株式会社 浅沼商会  
☎0120-665-993  
<http://www.asanumashoukai.co.jp/>

**世界初の「5軸対応手振れ補正」で最高の写真を**

OLYMPUS OM-D E-M5

システム最高峰の画質を実現。オリンパスが誇る撮像センサー・画像処理エンジン・交換レンズの3つの先端テクノロジーはもちろん、世界初の「5軸対応手振れ補正」がシステム最高峰の画質を提供します。

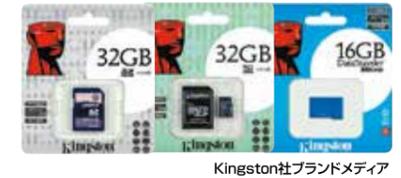


オリンパスイメージング株式会社  
☎0120-084215  
<http://olympus-imaging.jp/>

**信頼のメモリブランド「Kingston」日本語パッケージ版メディア販売開始**

Kingston社のSD/MicroSD/USB Drive

これまで海外パッケージでの展開をしていたKingston社ブランドのメディア(SD/MicroSD/USB Drive)を日本語パッケージとして販売します。Kingston社は順次ラインナップを強化の上、日本市場に本格参入。Kingston社のメディアは品質が高いAグレードフラッシュを使用しており、安心して使用できます。保証は永久保証(USBは5年保証)。検証も機能検証、読込・書込スピード検証、プレス、フィット、溶接検証を全数検証しています。



加賀ハイテック株式会社  
☎03-4455-3197  
<http://www.kagaht.co.jp/>

**賛助企業 団体**

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部はたくさんの賛助企業・団体のご支援を受けて写真文化の普及に寄与しています

(五十音順・2012年4月30日現在)

**【特別賛助企業】**

カメラのキタムラ&スタジオマリオ

**【賛助企業】**

- 秋山庄太郎写真芸術館  
エコア株式会社  
オリンパスイメージング株式会社  
加賀ハイテック株式会社  
株式会社 浅沼商会  
株式会社 アビバ  
株式会社 アルファパーチェス  
株式会社 インプレスジャパン  
株式会社 岡村製作所  
株式会社 学研パブリッシング『CAPA』  
株式会社 ケンコー・トキナー  
株式会社 サティスファクトリーインターナショナル  
株式会社 三栄書房  
株式会社 シー・エム・エス『PHaT PHOTO』  
株式会社 シグマ  
株式会社 新東通信  
株式会社 スーパーホテル  
株式会社 タムロン

- 株式会社 ニコンイメージングジャパン  
株式会社 ニッポン放送  
株式会社 日本カメラ社  
株式会社 日本写真企画『フォトコン』  
株式会社 ビイ・エス・ティ  
株式会社 ピクチャリングオンライン  
株式会社 ファミリーマート  
株式会社 フューチャー・デザイン・ラボ  
株式会社 フレームマン  
株式会社 プレジデント社  
株式会社 ホリプロ  
株式会社 旅行読売出版社  
株式会社 DNPフォトルシオ  
カルチャー・コンビニエンス・クラブ株式会社  
キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
クラブツーリズム株式会社  
コクヨファニチャー株式会社  
小松印刷株式会社  
スターツコーポレートサービス株式会社  
スリープログループ株式会社  
セコム株式会社  
総合警備保障株式会社

- ソニーマーケティング株式会社  
千葉テレビ放送株式会社  
日刊スポーツ新聞社  
日経ナショナル ジオグラフィック社  
ハクバ写真産業株式会社  
パナソニック コンシューマーマーケティング株式会社VE社  
富士フィルム イメージングシステムズ株式会社  
ペンタックスリコーイメージング株式会社  
ベルボン株式会社  
マイクロソフト株式会社  
マンフロット株式会社  
名鉄観光サービス株式会社 梅田支店

**【賛助団体】**

一般財団法人 休暇村協会

**【協力団体】**

- 公益社団法人 日本写真家協会  
公益社団法人 日本写真協会  
社団法人 日本広告写真家協会  
公益財団法人 国際文化カレッジ  
公益財団法人 日本野鳥の会  
日本旅行写真家協会

**旬情報の発信所**

**国際的に活躍する作家の発掘**

日経ナショナル ジオグラフィック写真賞創設



日経ナショナル ジオグラフィック社では、ドキュメンタリー写真を対象とした「日経ナショナル ジオグラフィック写真賞」を創設しました。本写真賞は、国際的に活躍できる作家の発掘を目的としており、日本での写真における文化レベルの向上を目指しています。息をのむような自然の本当の姿や、人々の暮らしのなかにある多彩な営み、神秘的な迫りに満ちた自然現象や野生動物の姿など、驚きに満ちた事情を写真で表現する努力を評価して、作品と作者に授与します。グランプリ受賞作品は、「ナショナル ジオグラフィック日本版」に掲載するほか、個展を開催します。

の暮らしのなかにある多彩な営み、神秘的な迫りに満ちた自然現象や野生動物の姿など、驚きに満ちた事情を写真で表現する努力を評価して、作品と作者に授与します。グランプリ受賞作品は、「ナショナル ジオグラフィック日本版」に掲載するほか、個展を開催します。

**応募要項**

※応募要項の詳細と応募用紙は「ナショナル ジオグラフィック日本版6月号」に掲載しています。http://www.nationalgeographic.jp

**【審査部門】**

- A「ネイチャー」自然の素晴らしさや驚きの姿、動物や植物をとらえた作品  
B「ピープル」世界の人々の営み、社会、文化を活写した作品  
**【選考基準】**  
・真実をありのまま写していること ・ドキドキ、ワクワクすること  
・美しく、驚きと発見に満ちていること ・ドキュメンタリー写真であること  
**【表彰】**  
グランプリ(1点) [賞金]100万円 [副賞]キヤノンEOS 5D Mark III、EF24-105L IS U レンズキット  
最優秀賞(ネイチャー部門、ピープル部門、各1点)[賞金]10万円 [副賞]キヤノン PowerShot G1 X  
優秀賞(ネイチャー部門、ピープル部門、各4点)

**【応募資格】**

プロカメラマン・アマチュアカメラマン問わず。2007年以降に撮影した未発表作品。プリントで応募

**【審査員】**

- 審査委員長/野町和嘉氏(写真家)  
審査委員/中村征夫氏(写真家)  
ティム・レイマン氏(写真家 ナショナル ジオグラフィック フォトグラファー)  
大塚茂夫氏(ナショナル ジオグラフィック日本版編集長)

特別協賛 ●キヤノンマーケティングジャパン株式会社

協賛 ●ビー・エム・ダブリュー株式会社、マンフロット株式会社、株式会社モンベル、株式会社ナナオ、サンディスク株式会社、凸版印刷株式会社

後援 ●公益社団法人日本写真家協会、日本自然科学写真協会、日本旅行写真家協会、WWFジャパン、

公益財団法人日本野鳥の会、NPO法人フォトカルチャー倶楽部、クラブツーリズム株式会社(一部団体は申請中)

ハイスペック・フルサイズ

5111



地球の光をすべて受けとめるために。

圧倒的な光景と対峙し、躍動的な被写体を捉えるために。「5」は、いま、さらなる進化を遂げた。高性能約2230万画素CMOSセンサーの搭載。驚嘆の低ノイズ。流麗な階調性。常用ISO感度100～25600(拡張102400)の余裕。61点高密度レティクルAF、最高約6コマ/秒の機動性。フルサイズデジタル一眼レフが創造すべき、真の高画質のための先進機能がここにある。

約35mmフルサイズ 約2230万画素CMOSセンサー 常用ISO感度100～25600(拡張ISO感度102400) 最高約6コマ/秒の高速連続撮影 61点高密度レティクルAF 視野率約100%高倍率ファインダー DIGIC 5+

**EOS 5D Mark III** NEW

canon.jp/5dmk3

EOS 5D Mark III・ボディ  
EOS 5D Mark III・EF24-105L IS U レンズキット

EOS SYSTEM 2012

050-555-90002

【受付時間】平日9:00～20:00 土・日・祝日10:00～17:00(11/1～3は休業させていただきます) ※海外から利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。 ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社



3月2日 イオン川口前川店で、左からPCC若林、イオンモール川口前川営業マネージャー・川崎保志さん、同ゼネラルマネージャー・奥田裕三さん、カメラのキタムラ取締役・岩本満孝さん



2月27日 PCC事務所から席を移して打ち合わせ。左からPCC松尾、日経ナショナル ジオグラフィック社代表取締役社長・伊藤達生さん



3月7日 池本さやか写真展「音を聴く」～BOS ビルバオ交響楽団のボートフォリオ～で、左から写真家・池本さやかさん、PCC小林



3月30日 「徳光ゆかり いきいき写真教室第5回作品展「空模様Ⅳ」」で、左から写真家・徳光ゆかりさん、PCC野田



2月10日 CP+会場で、左からPCC野田、日本カメラ博物館運営委員・市川泰憲さん

夏。八日目の蝉、ねえ

PCC多事多忙録



4月1日 インストラクター養成講座カリキュラムを考える会の懇親会で、徳光ゆかりさん(中央)とPCCフォトインストラクターのみなさん



2月10日 吉野信写真展「Spirit of Wildlife」オープニングパーティーで、左からPCC板見、PCC松尾、写真家・吉野信さん、フォトギャラリーキタムラ館長・岡村浩さん



4月16日 フォトコンテスト審査を見学するPCCフォトインストラクターとフォトサポーターの皆さん。左から3人目の審査員の三好和義さん



4月12日 お台場の東京カルチャーカルチャーでの「PRE 富士山ナイト」で、左からPCC野田、ハクバ写真産業の渡部伊都季さんと佐藤渉さん



4月13日 阿部秀之写真展「ヨーロッパの街国(くに)」オープニングパーティーで、左からPCC板見、写真家・阿部秀之さん、PCC小林

2月24日 上:コラボ会「Tサイト探検隊」で、北村写真機店でのヒトコマ。左からクラブツーリズム・石井芳治さん、ソニーマーケティング・松田時彦さん、日刊スポーツ新聞社・豊本亘さん、PCC板見  
下:コラボ会「Tサイト探検隊」でグループワークをする参加メンバーとPCC野田(中央)

PCC会員特典 無料で写真レッスン  
DVD写真アドバイス



撮影を担当するのはカメラのキタムラ動画チーム

写真を見るプロがあなたの作品を無料で講評。レッスンの様子をDVDに収録します。講評するのはPCC理事でフォトエディターの板見浩史さん。DVDは会員の元に郵送され、ほかの作品の講評も聞けて勉強になります。ご希望の方は、官制はがきに①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤会員番号をご記入の上、右のPCC事務局まで。抽選で受講応募用紙をお送りします。

各作品をトリミングスケールを使って丁寧に添削

日常写真飯  
日本初の試み、Gサミット

この号が皆さんのお手元に届くころは、Gサミットの写真展の真っ只中です。いろいろな写真展に行くたびに素晴らしい写真に感動しますが、フォトコンテストの発表の場合は、やはりグランプリ(最高賞)作品は、ずば抜けて素晴らしいものです。「こんな作品をたくさん見ることができたらなあ。でも全国をまわるわけにはいかないよなあ」という思いから生まれたのがこのGサミット。全国のフォトコンテストのグランプリ作品だけを一堂に展示しています。実は、ほとんど断られてしまっているのかとドキドキしながら全国のフォトコンテストに連絡させていただきました。結果的には100を超える作品の出品にご承諾いただき事務局も嬉しい限りです。初の試みの感動写真展は6月29日まで東京の日比谷公園内の会場で開催中。ぜひお越しください。

(若林)

プレゼントに多数のご応募  
ありがとうございました



前号のタムロンレンズ、『このころの風景2011』、花ラベルワイン「ル・ブーケ」のプレゼントに多数ご応募いただきありがとうございました。厳正なる抽選の結果は、発送をもってかえさせていただきます。たくさんの方の「フォトライフ四季」へのご要望もありがとうございました。さらなる飛躍をご期待ください。

皆さんの写真送ってください

PCC会員と皆さんでつくる「フォトライフ四季」に、お気に入りの写真を応募してください。

応募方法

プリントの場合:写真サイズ:はがきサイズ、2Lサイズ  
写真の裏に必要事項(※)を貼付、ご郵送ください。  
データの場合:写真サイズ:2MB前後(350dpiで10cm×15cm程度)  
メールのタイトルに「フォトライフ四季に載りたい」、本文に必要事項(※)を記入、送信してください。

※必要事項

①氏名(フリガナ)②〒住所③電話番号④希望のコーナー(表紙、P12、P24)⑤タイトル⑥撮影地⑦ひとことコメント(撮影の工夫やエピソードなど)

82号(2012年9月10日発行)掲載分は、6月20日まで  
83号(2012年12月10日発行)掲載分は、9月20日まで

送り先

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部  
「フォトライフ四季に載りたい」係  
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20-205  
☎03-3356-3552 Eメール satsuei@nppopcc.jp  
※使わせていただく場合のみご連絡いたします。お問合せはご遠慮ください。  
また、PCCブログに掲載させていただく場合があります。

募集のおさらい

表紙……………P1  
PCC会員の胸自慢……………P12  
被写体大辞典……………P24

ここにも募集があります

募集要項は各ページをご覧ください  
「日本の祭り」写真コンテスト2012……………P8  
PCCフォトサポーター募集……………P32  
このゆびとまれ……………P35  
PCC会員の公募展「なかま展 2012」……………P37  
富士山を撮って応募しよう(365日フォトコンテスト2012春夏)……………P39

頂点という、原点。



# X-Pro1 NEW

レンズ交換式プレミアムカメラ X-Pro1 オープン価格

■ 限りなき高画質の追求。その歴史は、3本の単焦点レンズから始まる。



● XFレンズ ラインナップ

**XF18mmF2 R (135換算:27mm)**

**XF35mmF1.4 R (135換算:53mm)**

**XF60mmF2.4 R Macro (135換算:91mm)**

色収差を徹底的に抑えた専用設計。レンズは、非球面を含むすべてのレンズが高品質なオールガラス製で、フジノン独自のスーパー-EBCコーティングを採用。また、高品位な金属製の鏡筒と1/3ステップの絞りリングにより、きめ細かな絞り設定が可能。  
◎交換レンズは別売です。

■ レンズ性能を最大限に引き出す、オリジナルXマウント。

短いフランジバック(17.7mm)と、レンズを約7.5mmまで深くもぐり込ませる開口部を確保。短いバックフォーカスにより、画面周辺部までの高い解像度を実現。さらに、高速フォーカルプレーンシャッターにより、ライブビューに対応しながら、シャッタータイムラグ0.05秒のスピーディな撮影が可能。

■ レンズの解像力をすべて発揮させる、新開発X-Trans CMOSセンサー。

フィルム発想の新カラーフィルター配列で、光学ローパスフィルターを使わず最高峰の解像度を実現。さらに、新センサーの緻密な画像信号をより高速・高精度に処理する、新たなEXRプロセッサProを搭載。

■ レンズに合わせて倍率を変化させる、ハイブリッドマルチビューファインダー。

光学ファインダー(OVF)と電子ビューファインダー(EVF)を状況や狙いに合わせ、自在に切り換えることが可能。専用レンズを交換すると、自動的にファインダー倍率が切り換わり、ブライトフレームの大きさも変化。

X-Pro1スペシャルサイトはこちら ▶▶▶ <http://fujifilm.jp/x-pro1/>

FinePixサポートセンター(全国共通番号)Tel.050-3786-1060 受付時間/月曜日～金曜日9:00～17:40 土曜日10:00～17:00(日・祝日・年末年始を除く)